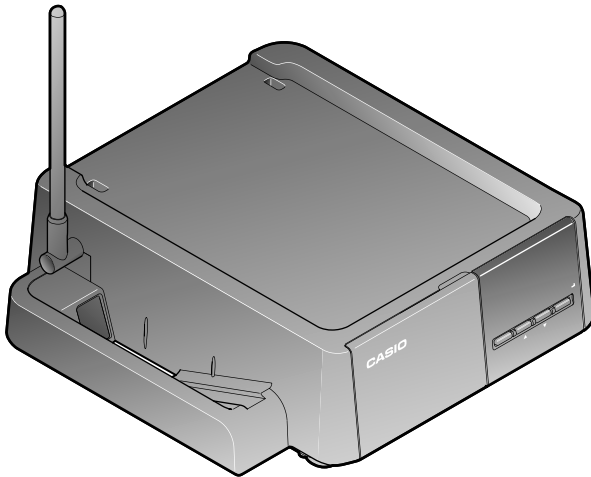
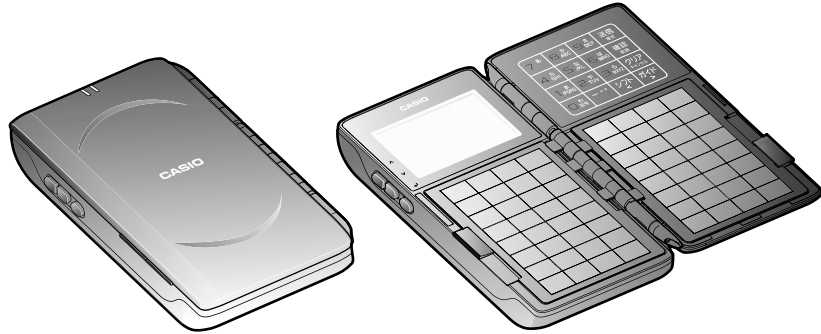


CASIO.

取扱説明書（保証書別添）

カシオ オーダーエントリーシステム QF-R10/QF-11CB/QF-12BM



このたびは、オーダーエントリーシステムをご採用いただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。取扱説明書は、お読みになった後もわかりやすいところに大切に保管してください。

SIAA マークは ISO22196 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

SIAA
ISO22196
for KOHKIN
無機抗菌剤・練込
端末本体ケース

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

知りたいことは？

知りたいことや目的が決まっているときは、ここから探すと便利です。

操作について知りたい

担当者を入力する

フロアで注文をとる人を
端末ごとに決めます。



46 ページ

注文を開始する

伝票を開いて登録を
開始します。



60 ページ

セットメニューの登録をする

ランチセットのような
メニューに使用します。



82 ページ

調理指示を登録する

ステーキの「焼き方」や
「ソース」を入力します。



80 ページ

トッピングを登録する

ご飯の「大盛」や有料
メニューを入力します。



84 ページ

「食前」「食後」を登録する

ランチのデザートを出す
タイミングを入力します。



86 ページ

注文を終了する

登録を終了して伝票を
仮締めします。



66 ページ

伝票を締める

「お会計」の
準備をします。



69 ページ

注文を取り消しする

まちがった伝票や無効な
伝票を取り消します。



94 ページ

操作以外について知りたい

端末操作を練習したい

実際の操作に沿った
練習ができます。



108 ページ

商品が売切れたときは

売切れたメニューを
管理できます。



111 ページ

日替わりメニューを忘れずに伝えたい

新しいメニューやお客様へ
の一言を自動表示します。



103 ページ

精算する

伝票一覧の
精算ができます。



119 ページ

端末について知りたい

アイコンの意味を知りたい



21 ページ

インジケーターが点滅している



19 ページ

ブックレットを取り外したい



26 ページ

その他

トラブルを解決したい






138 ページ

目次





知りたいことは？.....	2
安全上のご注意.....	4
使用上のご注意.....	12
システム構成.....	16
各部の名称と働き.....	18
お使いになる前に.....	26
一日の仕事の流れ.....	44
注文をとる前に.....	46
基本的な操作.....	60
いろいろな商品登録.....	74
注文内容の訂正.....	90
注文の取り消し.....	92
注文の再送.....	96
その他の機能.....	102
レポート機能.....	114
商品の設定.....	122
文字の入力について.....	132
故障かなと思ったら.....	138
仕様.....	144
用語集.....	146
保証・アフターサービスについて.....	裏表紙

安全上のご注意




- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 製品を安全に正しくお使いいただき、人々への危害や機器の損傷を未然に防ぐため、以下の記号を使って注意を喚起しています。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生する恐れがある内容を示しています。

- 本書中の「絵表示」の意味は以下のとおりです。

	記号は「気をつけるべきこと = 注意」を意味しています。 左の例は「感電注意」です。
	記号は「してはいけないこと = 禁止」を意味しています。 左の例は「分解禁止」です。
	記号は「しなければならないこと = 指示」を意味しています。 左の例は「電源プラグをコンセントから抜くこと」です。なお、「絵に表わしにくい指示」は  で表わします。

コントローラーボックス編

 警告	
心臓ペースメーカーを装着されている方は、本製品を使用しないでください。	
	本製品の電波により、動作に影響を与え生命への危険性があります。
病院内や医療用電気機器のある場所では、各医療機関の指示にしたがってください。	
	医療機関側が使用を禁止した区域では、本製品の電源をオフにし、使用をおやめください。

警告

電源コードや電源プラグについて



・電源コードは、ねじったり、引っばったり、加熱したり、加工したり、上に重い物を載せないでください。電源コードが破損して、火災や感電の原因になります。また、本製品の下を通る配線はしないでください。



・電源コードが傷んだら（芯線の露出／断線など）、お買い上げの販売店またはカシオサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

・濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

分解・改造しないでください。



本製品を分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分や鋭くとがった部分があります。触って感電したり、ケガをする恐れがあります。また、故障や火災の原因となります。

内部に異物や水などを入れないでください。



・本製品の開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などの異物を差込んだり、落とさないでください。また、花瓶の水やコーヒー・ジュースなどの液体を本製品の内部にこぼさないでください。火災や感電の原因となります。



・異物や水などが本製品の内部に入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはカシオサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

異常状態で使用しないでください。



発熱、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはカシオサービスセンターにご連絡ください。

電源・電圧について



表示された電源電圧（交流 100 V）以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因となります。

安全上のご注意



注意

設置場所について



- ・ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないください。落下してケガの原因となります。
- ・湿気やホコリの多い場所に置かないください。火災や感電の原因となります。
- ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所に置かないください。火災や感電の原因となります。
- ・ストーブやヒーターなどの発熱器具の近くや、温風が直接当たる場所には置かないください。火災の原因になります。

移動する場合は



本製品の移動前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードを引っばると、コードが傷つき、火災や感電の原因となります。また電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。

本製品の上に物を置かないでください。



- ・花瓶や植木鉢、コップや液体の入った容器、金属の物などを置かないでください。
- ・タバコなど高温の物を置かないでください。
- ・重い物を置かないでください。
- ・手をつかないでください。

電源プラグはいつもきれいに



電源プラグは年一回以上コンセントから抜いてプラグの刃と刃の周辺部分を乾いた布で掃除してください。ホコリがたまると、火災の原因になります。電源プラグの清掃には、洗剤を使用しないでください。

長期間使用しないときは



連休などで長期間本製品を使用しないときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。


お手入れについて



お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。


危険

電池からもれた液が目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは、すぐに以下の処置をしてください。


-  1. すぐに大量のきれいな水で洗い流す。
- 2. ただちに医師の治療をうける。
そのままにしておくと皮膚がかぶれたり失明の原因になります。

警告


心臓ペースメーカーを装着されている方は、本製品を使用しないでください。

-  本製品の電波により、動作に影響を与え生命への危険性があります。


病院内や医療用電気機器のある場所では、各医療機関の指示にしたがってください。

-  医療機関側が使用を禁止した区域では、本製品の電池を取り外し、使用をおやめください。

分解・改造しないでください。


-  本製品を分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分や鋭くとがった部分があります。触って感電したり、ケガをする恐れがあります。また、故障の原因となります。

異常状態で使用しないでください。

-  発熱、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電池を取り外し、お買い上げの販売店またはカシオサービスセンターにご連絡ください。

注意

開口部や隙間から異物や水などを入れないでください。

-  異物や水などが内部に入ったときは、すぐに電池を取り外し、お買い上げの販売店またはカシオサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

安全上のご注意



注意

指定の電池以外は使用しないでください。



・分解、改造、ショートさせないでください。

・火や水の中へ投入、加熱しないでください。



・新しい電池と古い電池、種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。

・+-（プラスマイナス）を正しくセットしてください。

・長時間使用しないときは、電池を外してください。

・ご使用済みの電池は、地域の条例や自治体の指示にしたがって廃棄してください。

・乾電池を充電しないでください。

本製品の上に物を置かないでください。



・コップや液体の入った容器、金属の物などを置かないでください。

・タバコなど高温の物を置かないでください。

・重い物を置かないでください。

・手をつかないでください。

次の点に十分ご注意の上ご使用ください。



・水滴がついたときは、乾いた布などで十分に拭き取ってください。

・屋外で使用しないでください。

・電池カバーを確実に閉めてご使用ください。

・ストーブやヒーターなどの発熱器具の近くや、温風が直接当たる場所には置かないでください。火災の原因になることがあります。

本製品に無理な力がかからないように使用してください。



・ポケットに入れたまま座ると、破損や故障の原因となります。

・開いた状態でポケットに入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

液晶表示について



・液晶表示を強く押ししたり、強い衝撃を与えないでください。液晶表示のガラスが割れてケガの原因となることがあります。

・液晶表示が割れた場合、表示内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症の原因となることがあります。

・口に入った場合は、すぐうがいをし、医師に相談してください。

・目に入ったたり、皮膚に付着した場合は、清浄な流水で最低 15 分以上洗浄した後、医師に相談してください。

注意

磁気に気をつけてください。



本製品には、本体と上ブタの一部に磁気センサーを使用しています。以下の内容にご注意ください。

- ・ 外部から強い磁気を受けると、正しく動作できなくなる場合があります。磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。
- ・ キャッシュカード、クレジットカード、プリペイドカードなどの磁気カード、フロッピーディスクなどの磁気記録媒体を本体に近づけたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失する場合があります。
- ・ 画鋸、ピン・カッターの刃、ホチキスの針などの金属が付着し思わぬケガをすることがあります。ご使用の際には、異物が付着していないか必ずご確認ください。

ブックレット編

注意

本製品の上に物を置かないでください。



- ・ コップや液体の入った容器、金属の物などを置かないでください。
- ・ タバコなど高温の物を置かないでください。
- ・ 重い物を置かないでください。
- ・ 手をつかないでください。

キーは指で押してください。



メニューキー、側面のキー、キーボードのキーを、ボールペンなどの鋭利な物や硬い物で押さないでください。故障の原因になります。操作は爪で強く押さず指で押してください。

注意

磁気に気をつけてください。



- 本製品の一部に磁石を使用しています。以下の内容にご注意ください。
- ・キャッシュカード、クレジットカード、プリペイドカードなどの磁気カード、フロッピーディスクなどの磁気記録媒体を本体に近づけたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失する場合があります。
 - ・画鋏、ピン・カッターの刃、ホチキスの針などの金属が付着し思わぬケガをすることがあります。ご使用の際には、異物が付着していないか必ずご確認ください。

取り扱いに気をつけてください。



- ・メニューシートを挿入するときは、メニューホルダーを乱暴に扱わないでください。
- ・メニューホルダーを折り曲げないでください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

使用上のご注意

以下の項目をよくお読みの上、QF-R10、QF-11CB および QF-12BM（以下 本製品）を正しくお使いください。以下の内容にしたがわない取り扱いに起因して生じた故障、および障害などにつきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。また、無償保証期間内でも有償修理の対象となり、修理に要した実費を申し受けますのでご了承ください。

無線通信機器の取り扱いについて

本製品の使用にあたり、以下の内容にご注意ください。

1. 使用前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局などの無線設備が運営されていないことを必ずご確認ください。
2. 本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更する、または本製品の使用を停止し混信回避のための処置についてお買い上げの販売店にご相談ください。同様に、特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合も、お買い上げの販売店にご相談ください。
3. 電子レンジや電磁調理器などの機器の近くで本製品を使用しないでください。また、本製品と他の機器は2m以上離して設置してください。通信レートの低下、および通信停止の原因となります。

本製品で使用している電波は、木材やガラスなどは通過しますが鉄筋、金属、コンクリートなどは障害物となり通過できません。同様に部屋の壁に鉄筋、金属、コンクリートなどが使用されている場合も通過できません。設置場所を変更してください。

病院内や医療用電気機器のある場所では各医療機関の指示にしたがってください。

本製品は、電波法に基づく工事設計認証を受けた無線設備を搭載しています。絶対に変更・改造しないでください。不法改造機を使用すると電波法により罰せられることがあります。

本製品は高感度の無線設備を搭載しています。落としたり、曲げたり、強い衝撃を与えないでください。使用中の落下やその他不慮の事故により破損した場合は、お買い上げの販売店またはカシオサービスセンターへご連絡ください。当社指定以外の第三者による修理は絶対にしないでください。

ハンディターミナルの使用電池について

乾電池および充電式電池の使用にあたり、以下の内容にご注意ください。以下の内容にしたがわない取り扱いに起因して生じた事故、および障害などにつきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 本製品は単4形アルカリ乾電池のご使用を推奨していますが、単4形充電式電池も使用できます。充電式電池は、当社推奨の充電電池をご使用ください。推奨品については、お買い上げの販売店にお問合せください。ご使用の際は、充電電池付属の取扱説明書をお読みの上正しくご使用ください。本製品で充電電池の充電はできません。専用の充電器をご使用ください。
2. 使用前に、本製品で使用電池の種類を選択する必要があります。電池の取り付け後、本製品の表示窓に表示される画面の指示にしたがい電池の種類を選択してください。まちがった選択をすると、思わぬ事故、故障の原因になります。
3. マンガン乾電池の使用、異なる種類の乾電池を組み合わせでの使用、新旧の乾電池を混ぜて使用しないでください。オーダーが転送できない、オーダー転送前にデータが消えるなど思わぬ事故、故障の原因になります。

4. 電池が消耗した状態で使用しないでください。データが消えたり変化することがあります。電池残量警告のインジケーターが点滅したら、速やかに電池を交換してください。
5. 消耗した電池を本製品の内部に入れたまま長時間放置しないでください。電池が液漏れして、故障、破損の原因になります。
6. ご使用済みの電池は、地域の条例や自治体の指示にしたがって廃棄してください。

設置場所について

高温になる場所、ホコリの多い場所、油煙や水がかかる場所に置かないでください。

以下の場所では絶対に保管・放置しないでください。電池性能の低下や劣化、メモリ内容が消えるなど本装置の故障、ケースの変形などの原因になります。

- ・ 5°C以下の低温下
- ・ 夏季の車内
- ・ 冷暖房装置の近く
- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ その他 40°C以上の高温になる場所

以下の場所では本製品の使用を避けてください。

- ・ 電磁界の発生する場所（レンジ、電磁調理器、大型冷蔵庫、製氷機、モーターを内蔵する機器などの近く）
- ・ 周辺が金属などの導電体で囲まれている場所
- ・ レンジ、電熱器などの高温になる機器の近く
- ・ 水気や水蒸気のかかる可能性のある場所
- ・ 温度、湿度などの環境の変化が激しい場所
- ・ 腐食性のガスや塩分の発生する場所
- ・ 塵やホコリが発生する場所
- ・ 振動のある場所
- ・ 静電気が発生しやすい場所

感熱式プリンター UP-400 を、QF-11CB の天面に配置して設置する際は、指定の固定方法で設置してください。また、プリンターのロール紙交換作業にご注意ください。作業者の目線以上の高所に設置すると、ロール紙交換作業時などに製品が落下する恐れがあります。必ず作業者の目線以下の場所に設置してください。

その他

- ・ QF-R10 と QF-11CB で赤外線通信する場合は、QF-11CB の側面にあるサイドポケットに QF-R10 を正しく装着してください。
- ・ QF-11CB のアンテナ部を持って移動しないでください。
- ・ AC 電源は、モーター、製氷機、電子レンジなどノイズを発生する電力線と別に用意してください。
- ・ 濡れた手で電源スイッチを触らないでください。感電の恐れがあります。
- ・ QF-R10 のストラップを持って本体を振り回さないでください。
- ・ QF-R10 のメニューキー、側面のキー、キーボードのキーを、ボールペンなどの鋭利な物や硬い物で押さないでください。故障の原因になります。操作は爪で強く押さず指で押してください。

使用上のご注意

- ・ QF-R10 の上ボタンを無理に押し広げないでください。全開の上ボタンに無理な力を加えると、破損の原因になります。
- ・ QF-12BM にメニューシートを挿入する際は、挿入部を無理に押し広げないでください。破損の原因になります。
- ・ お手入れにシンナー、アルコール、ベンジンなどの化学薬品を使用しないでください。本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布か薄い中性洗剤液に浸し固くしぼった布で拭いてください。
- ・ QF-12BM は消耗品です。2年ごとの交換を想定していますが、お客様の使用状況により交換時期は異なります。

あらかじめご承知いただきたいこと

- ・ 本書の内容は、製品の改良や仕様変更などにより予告なく変更することがあります。
- ・ 本製品の使用、故障・修理などによりデータが消えたり、変化に起因して生じた損害、遺失利益、第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 本書の著作権、および本書に記載のソフトウェアに関するすべての権利は、カシオ計算機株式会社が所有しています。弊社の書面による同意なしに本書およびソフトウェアの一部または全部を無断転載することを禁止します。
- ・ 本書の内容は万全を期して作成いたしました。万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ・ 本書に記載の画面やイラストは、実際の製品とは異なることがあります。キー、アイコンは簡略化して記載しています。
- ・ 本書では、製品を以下のように表記します。

製品名	本書での表記
QF-R10 ハンディターミナル	端末
QF-11CB コントローラーボックス	コントローラー
QF-12BM ブックレット	ブックレット
- ・ 本書では、上記製品以外の取り扱いに関する説明は記載していません。上記以外の電子レジスター、感熱式プリンターに関しては付属の取扱説明書をご覧ください。
- ・ ウェルドラインについて
外観にスジのように見える箇所がありますが、これは樹脂成形上の“ウェルドライン”と呼ばれるもので、ヒビやキズではありません。ご使用にはまったく支障ありません。

電波障害自主規制について

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用すると、電波障害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な処置を講ずるよう要求されることがあります。VCCI-A

高調波規制について

この装置は、「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

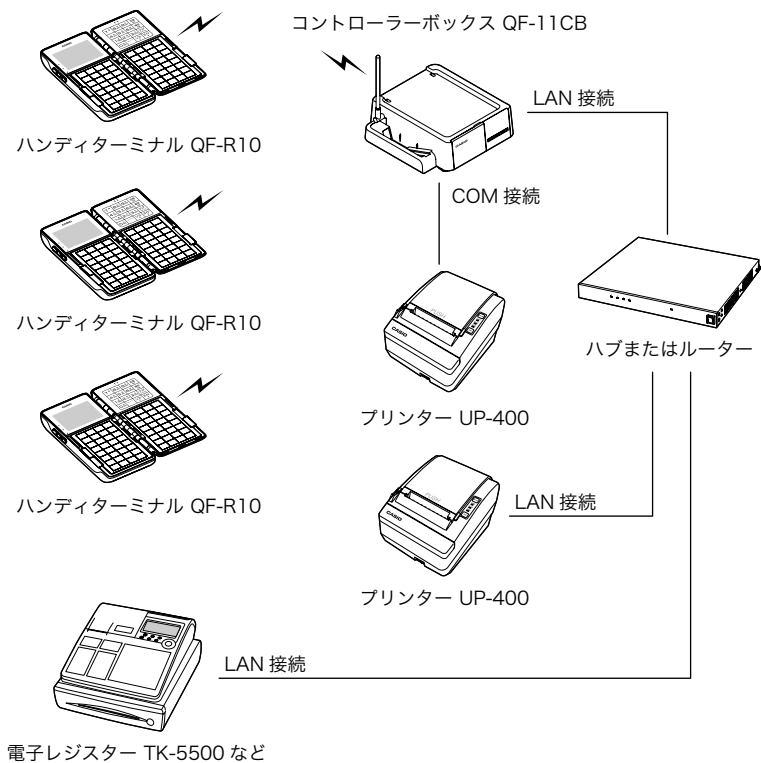
こんなときは

システム構成

システム構成例

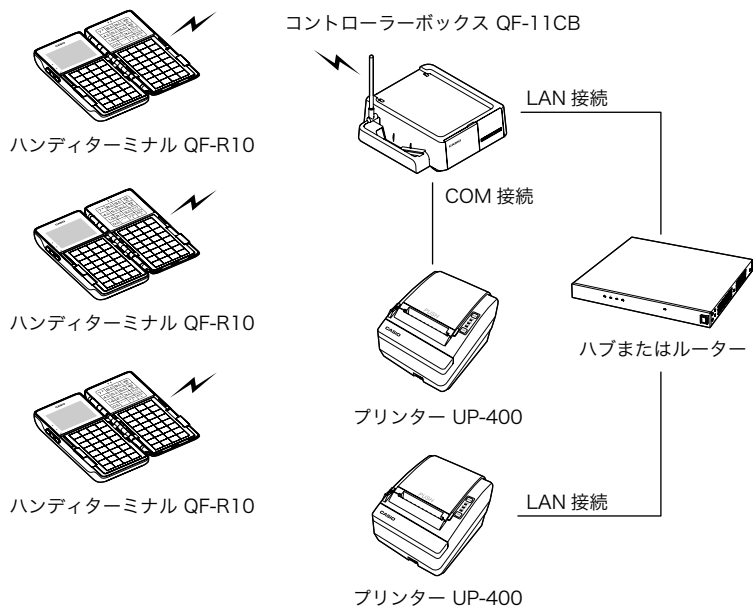
オーダーエントリーシステムの標準的なシステム構成例を示します。(電子レジスターがシステム構成に含まれる場合)

- ・ 端末は、最大 10 台まで同時に使用できます。
- ・ 感熱式プリンター (UP-400) は最大 5 台まで接続できます。



オーダーエントリーシステムの標準的なシステム構成例を示します。(電子レジスターがシステム構成に含まれない場合)

- ・ 端末は、最大 10 台まで同時に使用できます。
- ・ 感熱式プリンター (UP-400) は最大 5 台まで接続できます。



ご使用前に

使い方

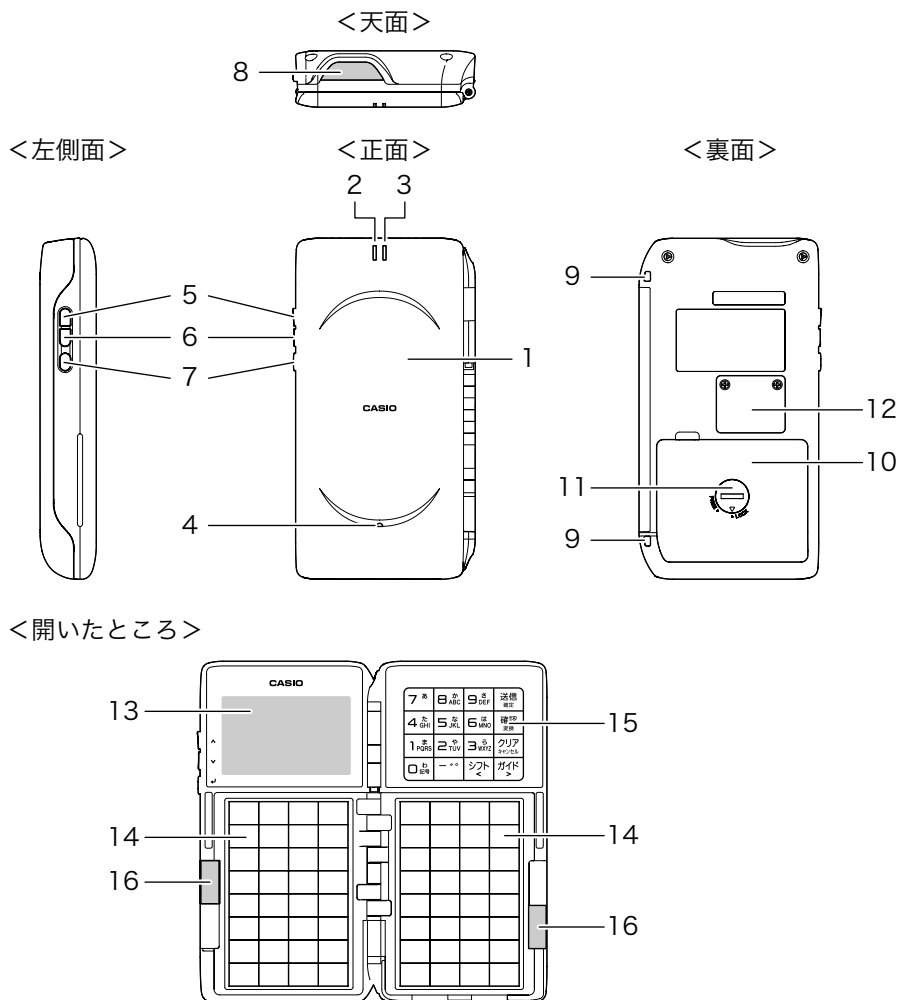
便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

各部の名称と働き

各部の名称（ハンディターミナル編）



- | | | |
|----|-----------------------------------|---|
| 1 | 上ボタン | 操作時は上ボタンを開きます。 |
| 2 | インジケーター1 (赤色)
点灯
ゆっくり点滅 | 無線または赤外線通信エラー発生
未送信の注文を保留中 |
| 3 | インジケーター2 (緑色)
すばやく点滅
ゆっくり点滅 | 無線通信中
電池残量警告中 |
| 4 | ブザー | エラー音やリマインダー報知音が出力されます。 |
| 5 | (上カーソル) キー | 画面上でカーソルを上に移動します。スピコンコントロール機能使用時は数量を1ずつカウントアップします。 |
| 6 | (下カーソル) キー | 画面上でカーソルを下に移動します。スピコンコントロール機能使用時は数量を1ずつカウントダウンします。 |
| 7 | (決定) キー | 選択した設定を決定または完了します。設定画面などで次の階層のメニューに入ります。 |
| 8 | 赤外線通信ポート | コントローラーと赤外線通信するポートです。 |
| 9 | ストラップホール (2ヶ所) | どちらか一方にハンドストラップを取り付けます。 |
| 10 | メイン電池カバー | 電池を入れます。 |
| 11 | メイン電池カバーロック | 電池カバーのロックです。 |
| 12 | バックアップ電池カバー | メモリバックアップ用の電池を入れます。 |
| 13 | 表示窓 | トップメニューなど必要な情報が表示されます。 |
| 14 | ブックレット | 商品を設定するメニュー用のキーです。 |
| 15 | テンキー
ファンクションキー | お客様の人数、商品の個数などを入力します。
入力の取り消し、前の画面に戻る、注文の送信や入力の確定などを入力します。 |
| 16 | タブ | タブを持ってメニューホルダーをめくります。 |

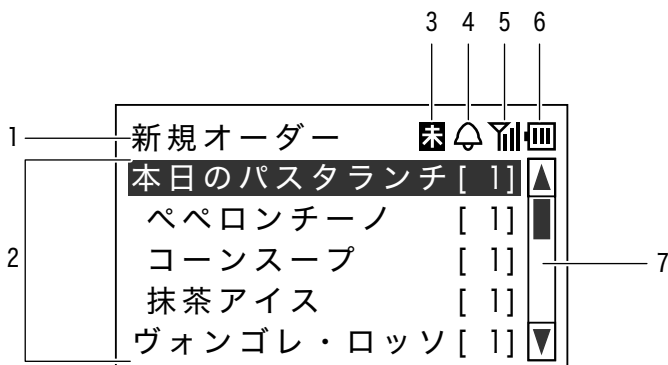
各部の名称と働き

キーボード（ハンディターミナル編）

7 あ	8 か ABC	9 さ DEF	送信 確定
4 た GHI	5 な JKL	6 は MNO	確認 変換
1 ま PQRS	2 や TUV	3 ら WXYZ	クリア キャンセル
0 わ 記号	ー °	シフト <	ガイド >

	～		テンキー	個数や商品名を入力します。
			マイナスキー	訂正時に個数を減らします。 文字入力時は濁点、半濁点を選択します。
			クリア／キャンセルキー	前の画面に戻るときや個数を0にします。 文字入力時は入力した文字や変換した漢字を削除します。
			送信／確定キー	注文をコントローラーへ送信します。設定画面などで入力を確定し次の階層のメニューに入ります。 文字入力時は変換が確定したとき、入力した文字を無変換にするときに押します。
			確認／変換キー	注文内容の復唱のため登録した商品を再表示します。 文字入力時はひらがなを漢字変換します。
			シフト／<キー	メニューの面を切り替えます。 文字入力時はカーソルを左へ動かします。
			ガイド／>キー	操作ガイドを表示します。 文字入力時はカーソルを右へ動かします。

表示窓の見方（ハンディターミナル編）



- | | | |
|---|------------|---|
| 1 | タイトル部 | 操作中の機能や担当者を表示します。 |
| 2 | アイテム部 | 登録中の商品と個数を表示します。機能選択時は選択した機能、入力欄、メッセージを表示します。 |
| 3 | 未送信アイコン | 注文が未送信のとき点灯します。 |
| 4 | リマインダーアイコン | リマインダーが設定されているときに点灯します。 |
| 5 | 電波強度アイコン | ハンディターミナルとコントローラーの通信電波状況を表示します。 |
| 6 | 電池残量アイコン | 電池残量を表示します。 |
| 7 | スクロールバー | 画面に表示できないアイテムがあることを表示します。 |

電波強度アイコン



電波状況：良好 ←

→ 悪い

圏外
コントローラーと通信できません

電池残量アイコン



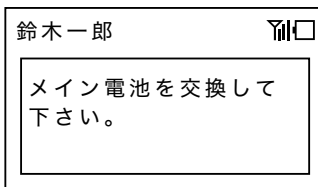
新品またはフル充電状態



インジケーター2（緑色）がゆっくりと点滅してアイコンが左図のときは、電池交換時期が近いことを示しています。早めに電池を交換してください。操作途中で使用不能になる場合があります。



下記メッセージを表示してアイコンが左図のときは、電池残量がなく操作できません。電池を交換してください。



ご使用前に

使い方

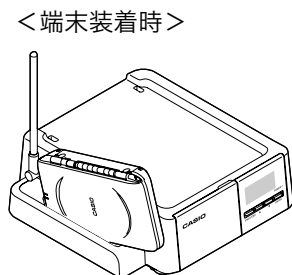
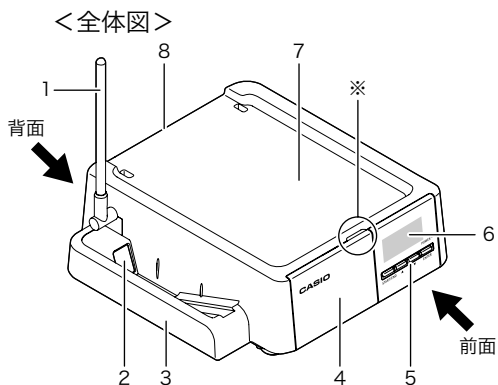
便利な使い方

設定の仕方

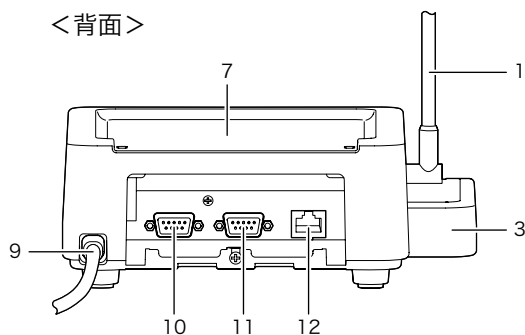
こんなときは

各部の名称と働き

各部の名称（コントローラー編）

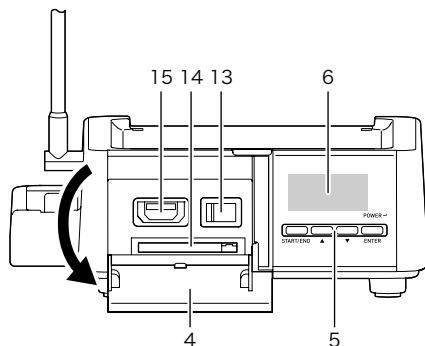


端末は、上ボタンが外側を向くようにして、上部からサイドポケットに差込んでください。



コネクターカバーを外した状態です。

<前部カバー開放時>



前部カバーは全体図※に指をかけ手前に倒すように開けます。

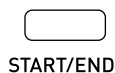
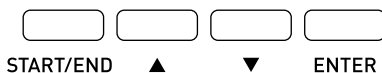
- | | |
|---------------|---|
| 1 無線用アンテナ | 端末と無線通信するアンテナです。 |
| 2 赤外線通信ポート | 端末と赤外線通信するポートです。 |
| 3 サイドポケット | 赤外線通信するときに端末を装着します。 |
| 4 前部カバー | 電源スイッチ、RAC スロット ^{*1} 、CF カードスロットをカバーします。 |
| 5 操作キー | コントローラーを設定します。 |
| 6 表示窓 | コントローラーの状態を表示します。 |
| 7 プリンターステーション | 感熱式プリンター UP-400 (別売) を設置できます。 |
| 8 コネクターカバー | カバーを外して LAN ポートや COM ポートにアクセスします。 |
| 9 電源コード | AC100V 専用 |
| 10 COM ポート 1 | プリンター専用ポートです。 |
| 11 COM ポート 2 | プリンター専用ポートです。 |
| 12 LAN ポート | ハブ ^{*2} を経由して外部機器と接続します。 |
| 13 電源スイッチ | 「I」側を押すと電源をオンにします。 |
| 14 CF カードスロット | CF カード ^{*2} (別売) を挿入します。 |
| 15 RAC スロット | RAC ^{*1} (別売) を挿入します。 |

*1: カシオのオリジナルメモリーカード

*2: 推奨品をご使用ください。詳しくはお買い上の販売店にお問合せください。

各部の名称と働き

キーボード（コントローラー編）



START/END キー 操作の開始または中止します。



アップキー 3桁の数値を入力します。押すたび数量を1ずつカウントアップし、長押しするとカウントアップが早くなります。

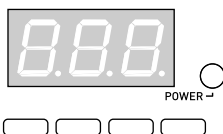


ダウンキー 3桁の数値を入力します。押すたび数量を1ずつカウントダウンし、長押しするとカウントダウンが早くなります。



ENTER キー 入力値を確定します。

表示窓の見方（コントローラー編）



- / - 登録モードです。

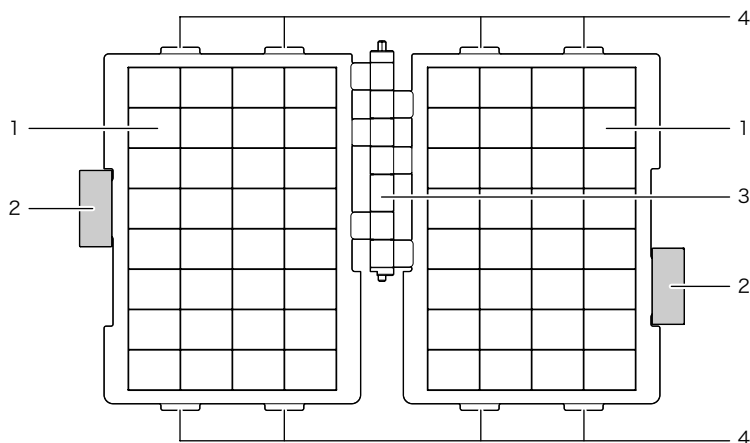
P - - 設定モードです。

R - - 保守モードです。

Err → 060 → Pr1 プリンターのエラーです。
Err（エラー報知）、060（エラー番号）、Pr1（エラー発生したプリンター番号）を順に表示し、繰り返します。

Err → 200 プリンター以外エラーです。
Err（エラー報知）、200（エラー番号）を表示し、繰り返します。

各部の名称 (ブックレット編)



- 1 メニューホルダー
- 2 タブ
- 3 ブックレット軸
- 4 フック

メニューシートを挿入します。
タブを持ってメニューホルダーをめくります。
シートホルダーの回転軸です。
端末装着時に使用します。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

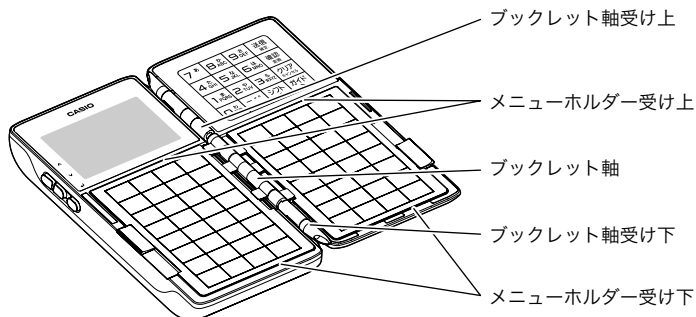
こんなときは

お使いになる前に

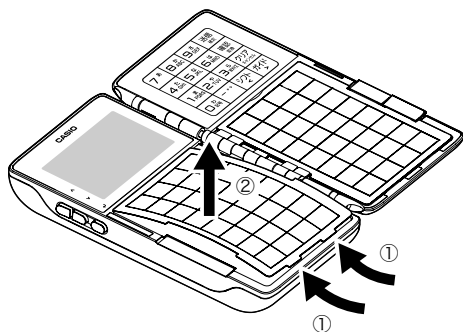
ブックレットを取り外す

メニューホルダーにメニューシートをセットするため、装着されているブックレットを一度取り外します。(お買い上げの状態では、付属のブックレットは端末に装着されています。)

- 1 上ボタンを開いて水平な場所に置きます。

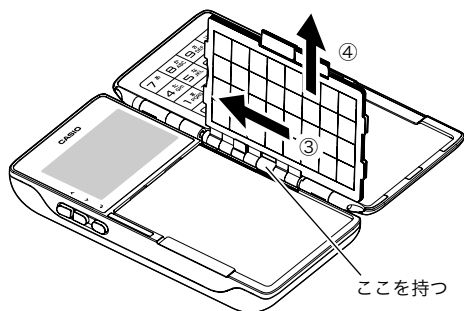


- 2 タブのあるメニューホルダーをすべて上ボタン側へめくり、タブのないメニューホルダーを図のように「メニューホルダー受け下」から外します(①)。メニューホルダーが浮いたところを持ち上げて「メニューホルダー受け上」から外します(②)。

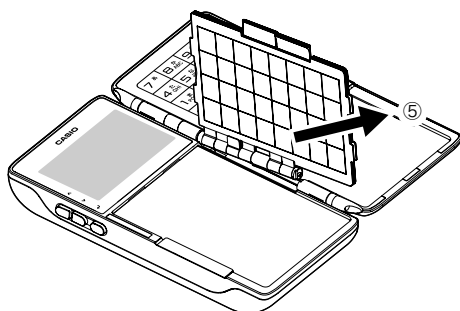


- 3 タブのあるメニューホルダーをすべて本体側へめくり、上ボタン側のタブのないメニューホルダーを上記2と同じ手順で外します。

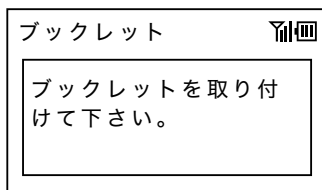
- 4** メニューホルダーの全ページを図のように合わせて「ブックレット軸」といっしょに持ち、「ブックレット軸受け上」へスライドします (③)。「ブックレット軸受け下」側から「ブックレット軸」を外します (④)。



- 5** 後部が浮いた状態で「ブックレット軸」を後方へスライドし (⑤)、ブックレットを外します。



- ポイント** 1. 端末稼働中にブックレットを外すと、下記メッセージを表示して操作できなくなります。メッセージが表示されたら速やかにブックレットを装着してください。



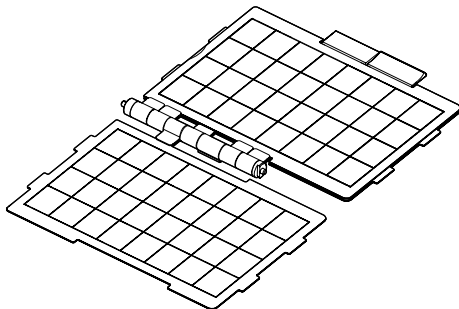
2. 新しいブックレットを装着すると、ブックレット番号を入力する画面が表示されます。番号を入力してください。
3. お買い上げの状態は、ブックレットの番号は「1」です。ブックレット番号は1-8を設定できます。複数のブックレットをお使いになる場合は、用途やお店の運用に合わせて設定してください。

お使いになる前に

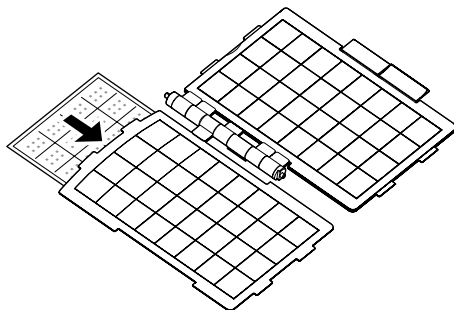
メニューシートを取り付ける

メニューホルダーにメニューシートをセットします。

- 1 ブックレットを開いて水平な場所に置きます。



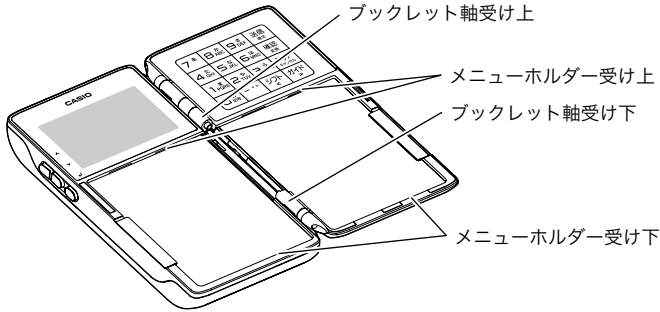
- 2 メニューホルダー上部の隙間からメニューシートを挿入します。



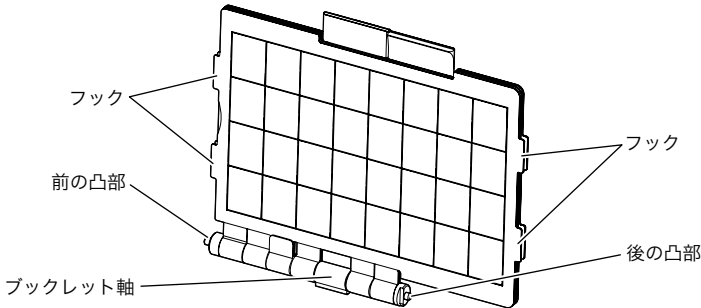
ブックレットを取り付ける

メニューシートをセットしたメニューホルダーを、端末にブックレットを取り付けます。

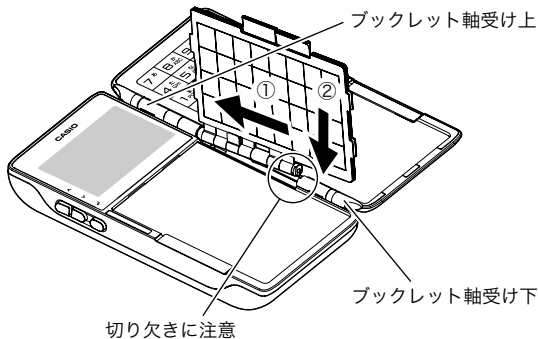
- 1 上ブタを開いて水平な場所に置きます。



- 2 メニューホルダーの全ページを図のように合わせて「ブックレット軸」といっしょに持ちます。

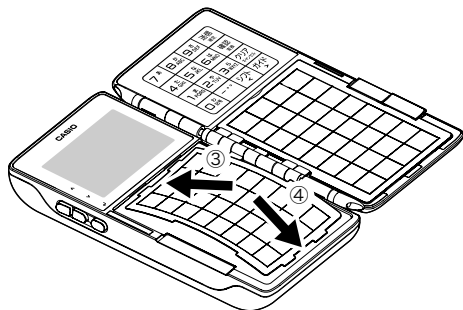


- 3 ブックレットの「前の凸部」を図のように「ブックレット軸受け上」に差込みます (①)。「後の凸部」を切り欠きに気をつけて「ブックレット軸受け下」に差込みます (②)。

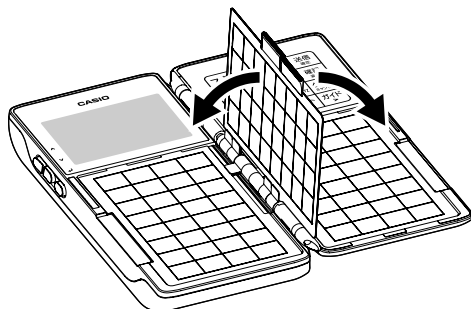


お使いになる前に

- 4** タブのあるメニューホルダーをすべて上ボタン側へめくり、タブのないメニューホルダー上部のフック（2ヶ所）を図のように「メニューホルダー受け上」に差込みます（③）。「メニューホルダー受け下」下部のフック（2ヶ所）を「メニューホルダー受け下」に差込みます（④）。



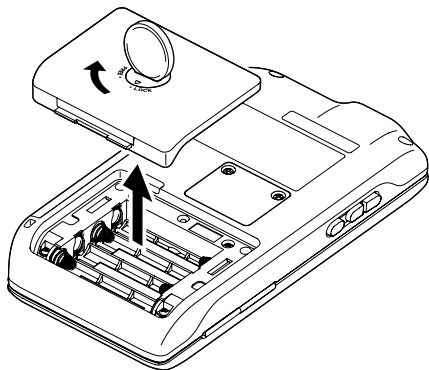
- 5** タブのあるメニューホルダーをすべて本体側へめくり、上ボタン側のタブのないメニューホルダーを上記4と同じ手順で取り付けます。
- 6** タブのあるメニューホルダーがめくることができるか確認します。



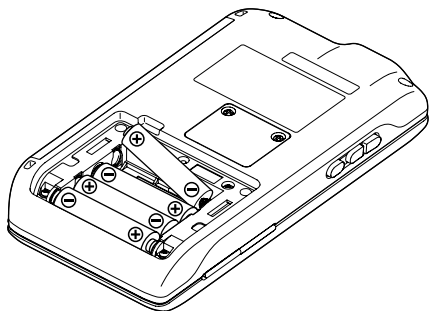
メイン電池を取り付ける

端末にメイン電池をセットします。

- 1 端末の裏面を表にして水平な場所に置き、メイン電池カバーロックをコインなどでゆるめメイン電池カバーを取り外します。

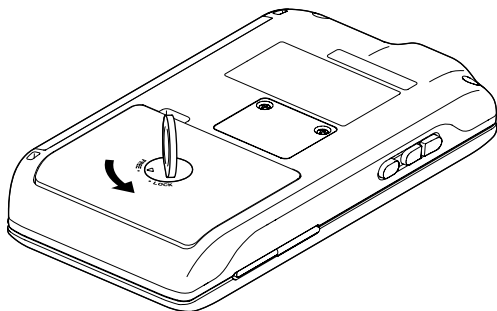


- 2 単4形アルカリ乾電池または単4形充電電池4本を、+-（プラス マイナス）が図と同じになるよう正しくセットします。



お使いになる前に

- 3** メイン電池カバーを取り付け、コインなどでメイン電池カバーロックを締めます。



ポイント

1. 同梱の乾電池は動作確認用です。端末の練習用としてご使用ください。本稼働する際、新品の乾電池または充電済みの充電機をご使用ください。
2. 使用電池については、「使用上のご注意 ハンディターミナルの使用電池について」（12ページ）を参照ください。



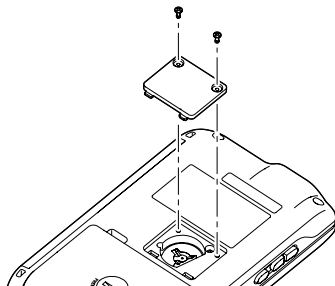
注意

メイン電池とバックアップ電池を両方同時に取り外すと、メモリーの内容がクリアされます。設定内容もすべてクリアされますのでご注意ください。

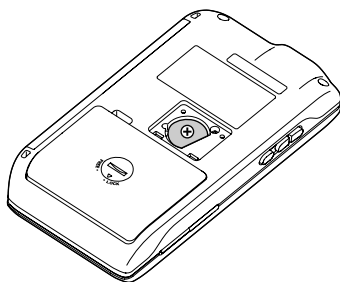
バックアップ電池を取り付ける

端末にバックアップ用電池をセットします。

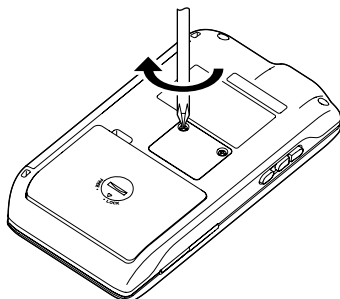
- 1 端末の裏面を表にして水平な場所に置き、バックアップ電池カバーのネジをプラスまたはマイナスドライバーでゆるめバックアップ電池カバーを取り外します。



- 2 コイン形リチウム電池を、+-（プラス マイナス）が図と同じになるよう正しくセットします。



- 3 バックアップ電池カバーを取り付け、プラスまたはマイナスドライバーでネジを締めます。



お使いになる前に

端末の初期設定をする

使用する電池の種類を設定する必要があります。お買い上げ後、最初にメイン電池を入れると端末の初期値を設定する画面が表示されます。続けて操作してください。

操作例

端末の初期値を設定する


端末番号	1
ブックレット番号	1
使用電池	充電電池


手順

1 メイン電池とバックアップ電池を取り付け後、上ボタンを開きます。

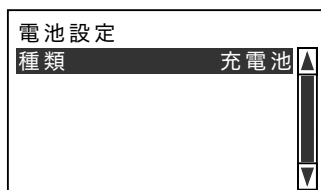
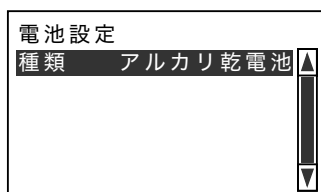
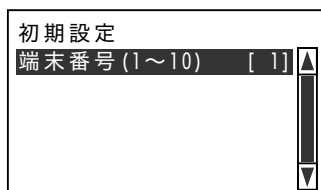
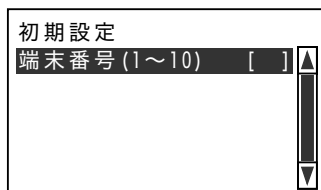
2 端末番号を入力し、 を押します。




3 「種類 アルカリ乾電池」が表示されています。 (決定) キーを押して「充電電池」を表示します。

4  を押します。

表示例

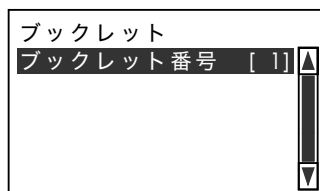


手順

5 ブックレット番号を入力し、を押します。

1 

表示例



ブックレット
ブックレット番号 [1]

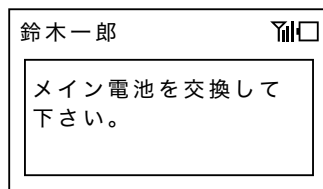



担当者
担当者サインオン

6 サインオン画面が表示されます。

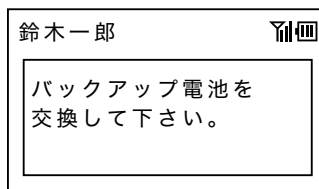



1. ご使用中に下記メッセージが表示されたら、速やかに電池を交換してください。



鈴木一郎 

メイン電池を交換して
下さい。



鈴木一郎 

バックアップ電池を
交換して下さい。

2. 電池の交換は「メイン電池を取り付ける」(31 ページ) または「バックアップ電池を取り付ける」(33 ページ) を参照してください。
3. 電池ケース内部のリセットボタンを押すと、初期値を設定する画面が表示されます。リセットボタンを押すと、データがすべてリセットされます。誤って押さないようご注意ください。



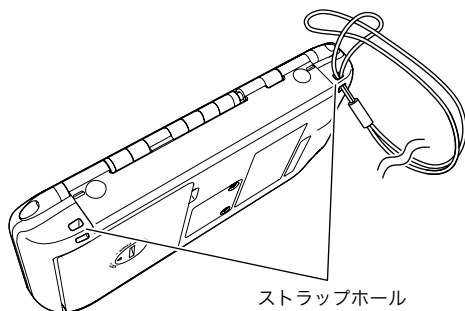
注意 メイン電池とバックアップ電池を両方同時に取り外すと、メモリーの内容がクリアされます。設定内容もすべてクリアされますのでご注意ください。

お使いになる前に

ストラップを取り付ける

移動中の端末の落下防止用に付属のストラップをご使用ください。

ストラップは図のようにストラップホールに取り付けます。
ストラップホールは上下に2ヶ所あります。

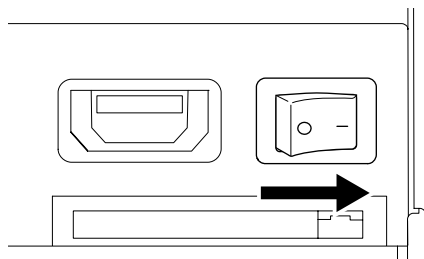


⚠ 注意 ストラップを持って本体を振り回さないでください。

コントローラーの電源をオンにする／オフにする

ご使用を開始する前にコントローラーの電源を必ず入れてください。また一日の終わりには電源をお切りください。

- 1 前部カバーを開けて電源スイッチをオン（-）にします。

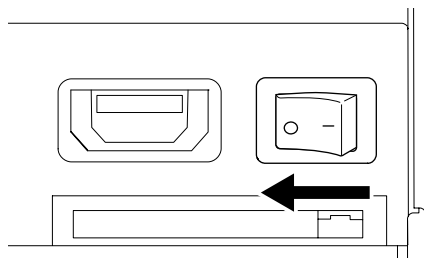


表示が順番に点滅して、正常動作中であることが確認できます。

「- /-」 → 「 /-」 → 「- -」 → 「- /」 → 「- /-」

▲注意 電源スイッチをオンにしてから表示が点灯するまで時間がかかりますが、故障ではありません。

- 1 前部カバーを開けて電源スイッチをオフ（○）にします。



伝票の見方

伝票の種類

本製品は目的に合わせて2種類伝票を発行できます。

1. テーブルレシート
お客様のテーブルまたはカウンターに置いて、ご注文（オーダー）の商品と金額をお知らせします。お会計の際レジにお持ちいただくことで、スムーズにお会計できます。
2. キッチンレシート
キッチン（厨房）へ、お客様からのご注文（オーダー）の商品と個数、およびその他必要な情報を知らせて調理の指示をするための伝票です。
3. ご案内レシート
キッチン（厨房）へ、新規にご来店されたお客様の人数と店内にいらっしゃるお客様の合計人数を知らせるための伝票です。突然のご宴会などで大人数のご来店があったときなどに、厨房での人員配置を整える手助けをするための伝票です。

テーブルレシート (お勘定伝票)

テーブルレシートは2種類あります。

●新規レシート

ご入店後初めてご注文された商品と金額などを印字します。

お勘定書				
(新規)		伝票No. 17-1		
テーブル	人数	日付	時刻	担当
2	2	2010/10/05	10:15	鈴木
品名		数量	金額	
<input type="checkbox"/>	テリヤキハンバーグ	1	1,200	
<input type="checkbox"/>	とんかつ膳	1	900	
<input type="checkbox"/>	ライス	1	150	
	大盛り	1		
<input type="checkbox"/>	味噌汁	1	100	
先	レモンティー	1	200	
後	コーヒー	1	200	
合計			2,750	
毎度ありがとうございます。				
1 / 1		000123		

— ロゴメッセージ (最大6行)

— 新規入力/伝票番号

— テーブル番号/人数/日付/登録時刻/担当者名

— 商品名/数量/金額

— 合計金額

— ゲストボトムメッセージ (最大10行)

— レシートページ数/一連No.

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

伝票の見方

●追加レシート

お食事の途中など、新規ご注文後に追加のご注文をいただいた商品と金額などを印字します。

お 勘 定 書				
(追加)		伝票No. 17-99		
テーブル	人数	日付	時刻	担当
3	2	2010/10/05	10:24	鈴木
品名		数量	金額	
<input type="checkbox"/> 生ビール (中)		2	1,000	
前回小計		2,750	— 前回までの小計	
奉仕料		100	— 奉仕料印字*	
外税対象額		1,000	— 外税対象額印字*	
外税額		50	— 外税額*	
合計		3,900	— 新規入力時からの合計金額	
毎度ありがとうございます。				
1 / 1		000123		

— 追加入力 / 伝票番号

— 前回までの小計

— 奉仕料印字*

— 外税対象額印字*

— 外税額*

— 新規入力時からの合計金額

※設定により新規/追加のテーブルレシートに印字されます。

キッチンレシート (調理指示伝票)

下記の例以外にもお店の運用 (オペレーション) に合わせて食券印字 (1枚食券、2枚食券) もご利用いただけます。

(新規)	KP1
2010/10/05 10:15 鈴木	000123
<input type="checkbox"/> 1 テリヤキハンバーグ	
<input type="checkbox"/> 1 とんかつ膳	
伝票No. 17-1	
テーブル 3	人数 2

—1行フィード
—新規入力 / オーダー出力先番号
—日付 / 時刻 / 担当者名 / 一連 No.

—数量 / 商品名

—伝票番号 (チェック番号)
—テーブル番号 / 客数

—1行フィード

<1枚食券>

(新規)	KP1
2010/10/05 10:41 鈴木	000129
<input type="checkbox"/> 12 生ビール (中)	
伝票No. 17-1	
テーブル 123	人数 10

ご利用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

〈2枚食券〉

(追加) KP3
2010/10/05 10:41 鈴木 000129

12 生ビール (中)

伝票No. 17-1

テーブル 123 人数 10

チケツト

(追加) KP3
2010/10/05 10:41 鈴木 000129

12 生ビール (中)

伝票No. 17-1

テーブル 123 人数 10

ご案内レシート（フロア情報伝票）

端末からの指示によりご来店中のお客様の人数をキッチン（厨房）に通知します。

(ご案内)				
テーブル	人数	日付	時刻	担当
3	2	2010/10/05	11:35	葛城
店内合計			組数	10
			人数	25
				000133

ご使用前に

使い方

便利な使い方




設定の仕方

こんなときは


一日の仕事の流れ

1日の仕事の流れを示します。



開店前

- 消耗品の確認をする
 - ・端末の電池容量 参照  21 ページ
 - ・プリンターのレシート残量
(レシートの交換方法は、「感熱式プリンターUP-400」
の取扱説明書をご覧ください。)
- コントローラーの電源をオンにする 参照  37 ページ
- 担当者のサインオンをする 参照  46 ページ
- 釣銭の準備をする。
 - ・釣銭用のお金をご用意ください。

営業中

- 商品を登録する 参照  61 ページ
- 入力した商品を確認する 参照  65 ページ
- 注文を終了する 参照  66 ページ
- 伝票を締める 参照  69 ページ
- 伝票一覧を点検する 参照  117 ページ

閉店後

- 伝票一覧を精算する 参照  119 ページ
- 釣銭を回収する
- コントローラーの電源をオフにする 参照  37 ページ

今日も一日お疲れ様でした。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

注文をとる前に

担当者を入力する

端末を操作する担当者を入力します。(この操作をサインオンといいます。)

操作例

下記の担当でサインオンする

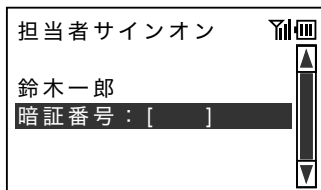
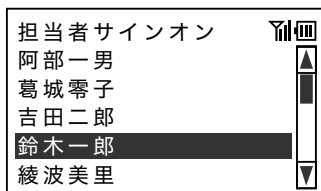
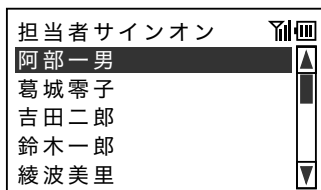
担当者	暗証番号
鈴木一郎	1234

手順

- 1 上ボタンを開きます。
- 2 **Ⓢ** (決定) キーを押します。
- 3 **Ⓜ** (下カーソル) キーを押して「鈴木一郎」へカーソルを移動し、**Ⓢ** (決定) キーを押します。
- 4 暗証番号を入力します。

1 2 3 4

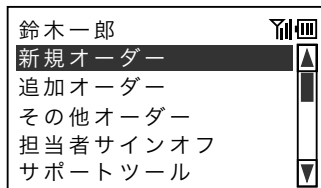
表示例



手順

トップメニューが表示されます。

表示例



ポイント お買い上げの状態は暗証番号の入力を必要としない設定のため、手順4は必要ありません。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

注文をとる前に

操作を訂正する

まちがって指定した操作を訂正して、前の画面に戻ります。

操作例



まちがった担当者を訂正して、正しい担当者でサインオンする


担当者	備考
吉田二郎	まちがった担当者
鈴木一郎	正しい担当者

手順

1 上ボタンを開きます。

2  (決定) キーを押します。



3  (下カーソル) キーを押して「吉田二郎」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。



4 まちがった担当者を入力し直すため、 を押して手順2の画面に戻ります。



 クリア
キャンセル

表示例



担当者	
担当者サインオン	

担当者サインオン	
阿部一男	
葛城零子	
吉田二郎	
鈴木一郎	
綾波美里	

担当者サインオン	
阿部一男	
葛城零子	
吉田二郎	
鈴木一郎	
綾波美里	

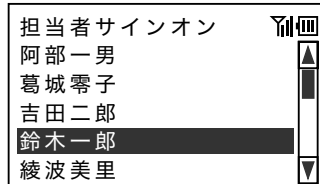
担当者サインオン	
吉田二郎	
暗証番号： []	

手順

5  (下カーソル) キーを押して「鈴木一郎」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。

6 4桁の暗証番号を入力してサインオンします。

表示例



担当者サインオン

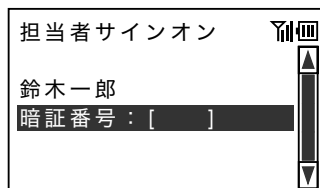
阿部一男

葛城零子

吉田二郎

鈴木一郎

綾波美里




担当者サインオン

鈴木一郎

暗証番号 : []



ポイント

1.  を押すと直前の画面に戻ります。
2. お買い上げの状態は暗証番号の入力を必要としない設定のため、手順3で指定した担当でサインオンされます。担当を入力し直す場合は「担当者の終了」(58ページ)にしたがってサインオフしてください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

注文をとる前に

日付時刻の設定

日付と時刻を設定します。

操作例

2010年10月5日 午前9時32分00秒を設定する

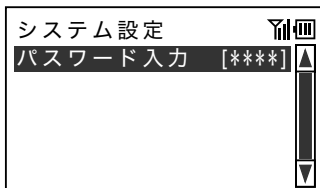
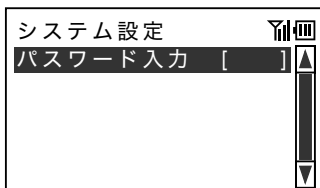
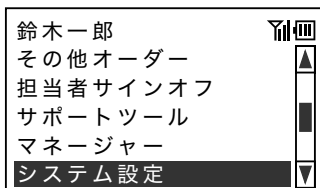
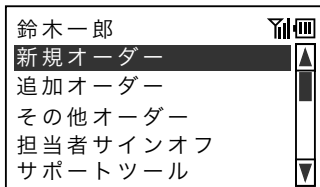
手順

- 1 上ブタを開きます。
はじめに日付を設定します。
- 2 (下カーソル) キーを押して「システム設定」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。



パスワードのウインドウが表示されます。


- 3 パスワード (4桁) を入力します。

表示例




手順

4  (下カーソル) キーを押して「時計」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。

5 年月日を入力します。
年 (西暦の下2桁: 00 ~ 99)、月 (01 ~ 12)、日 (01 ~ 31) を入力して  (決定) キーを押します。



2010年10月5日を設定する




6 時刻を入力します。
時 (00 ~ 23)、分 (00 ~ 59)、秒 (00 ~ 59) を入力して  (決定) キーを押します。

9時32分00秒を設定する







7  を押して今までの入力を確定後、 を押して送信を中止します。




 




8  を押してシステム設定画面に戻ります。







表示例

システム設定	
メニュー (PLU)	
ブックレット	
時計	
画面	
リマインダー	

時計	
年月日 (各2桁) [101005]	
時分秒 (各2桁) [001849]	
年は西暦の下2桁、 時間は24時間制です。	



時計	
年月日 (各2桁) [101005]	
時分秒 (各2桁) [093200]	
年は西暦の下2桁、 時間は24時間制です。	

時計	
操作を中止しますか？	
実行:<決定>	
戻る:<クリア>	

システム設定	
メニュー (PLU)	
ブックレット	
時計	
画面	
リマインダー	



1. いったん日付を設定した後は、大の月、小の月や閏年は自動判別されます。

2. 手順7で  の代わりに  を押すと、日付と時刻の設定内容をコントローラーへ送信する画面に移動します。必要に応じて送信操作してください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

注文をとる前に

画面の設定

画面（バックライト）の明るさ、コントラスト、画面の点灯時間（待機状態に移行するまでの時間）を設定します。

操作例

バックライトの明るさを「明るい」、コントラストを「高い」、待機状態への移行を「5分」に設定する

手順

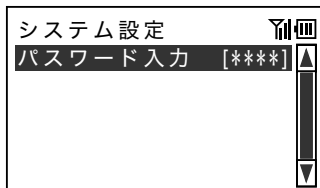
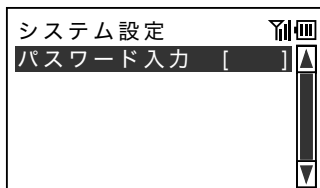
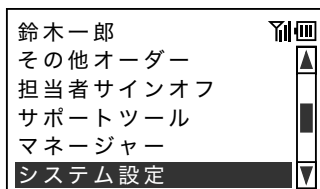
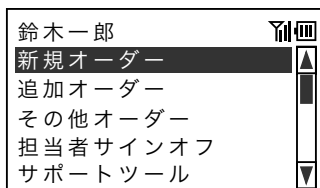
1 上ボタンを開きます。

2 （下カーソル）キーを押して「システム設定」へカーソルを移動し、（決定）キーを押します。



パスワードのウィンドウが表示されます。



3 パスワード（4桁）を入力します。




表示例





手順

4  (下カーソル) キーを押して「画面」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。

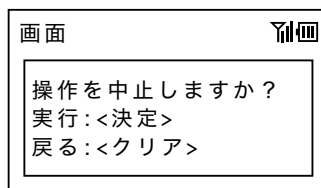
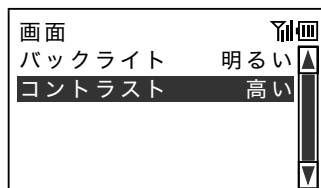
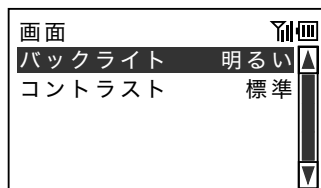
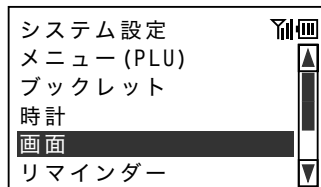
5  (決定) キーを押すたびに設定値が切り替わります。 (決定) キーを押して「バックライト 明るい」を表示します。

6  (下カーソル) キーを押して「コントラスト」へカーソルを移動します。 (決定) キーを押すたびに設定値が切り替わります。 (決定) キーを押して「コントラスト 高い」を表示します。

7  を押して今までの入力を確定後、 を押して送信を中止します。

表示例



ご使用前に

使い方


便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

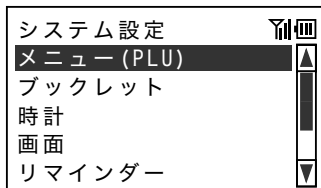
注文をとる前に





手順

8  を押してシステム設定画面に戻ります。



表示例



1. バックライトの設定は、 (決定) キーを押すたび設定値の明るさに切り替わります。店内の環境に最適な設定値を選択してください。
2. コントラストの設定は、 (決定) キーを押すたび設定値のコントラストに切り替わります。店内の環境に最適な設定値を選択してください。
3. 手順7で  の代わりに  を押すと、明るさ、コントラストの設定内容をコントローラーへ送信する画面に移動します。必要に応じて送信操作してください。

日付と時刻の表示


日付と時刻を画面に表示します。

操作例


日付と時刻を確認する

手順

1 上ボタンを開きます。

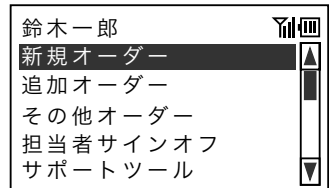
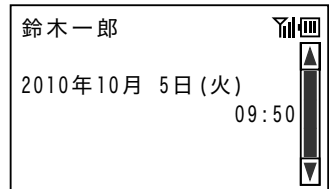
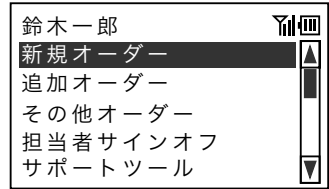
2  を押して日付と時刻を表示します。



3 もう一度  を押すとトップメニューに戻ります。



表示例



注文をとる前に

操作がわからなくなったときには


操作がわからなくなったときに、操作ガイドを表示することができます。インジケータの意味やいくつかの機能についてフロアにいながら確認できます。

操作例



「インジケータ」の操作ガイドを表示する

手順


1 上ボタンを開きます。

2 トップメニューが表示されている状態で  を押します。

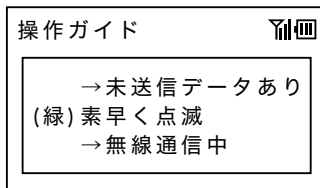
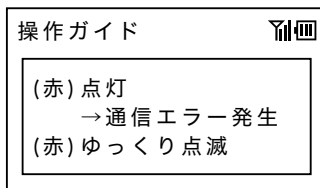
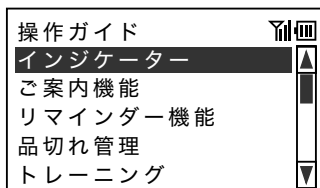
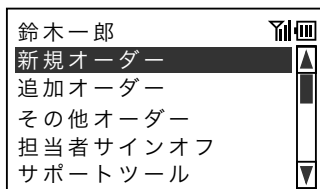


操作ガイドの一覧が表示されます。 (下カーソル) キーを押して「インジケータ」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。


3 インジケータに関するガイダンスが表示されます。

4  (下カーソル) キーを押すごとに、ガイダンスが1行ずつスクロールします。

表示例

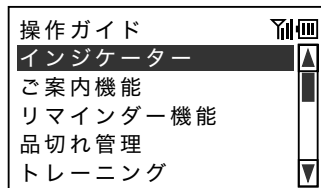


手順


5  を押して操作ガイドを終了します。



表示例



1. トップメニュー表示中は、操作ガイドの一覧を表示します。

2. 各機能（「新規オーダー」や「端末締め」など）の操作中に操作ガイドを表示すると、場面に応じたガイダンスが表示されます。 を押すと元の画面に戻ります。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

注文をとる前に

担当者の終了

シフトなどで担当者を交代する場合や一日の終わりに現在の担当者を終了します。(この操作をサインオフといいます。)

操作例

サインオフする

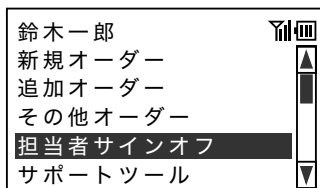
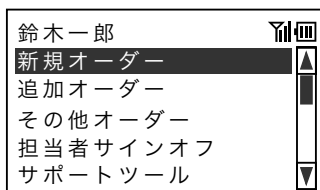
手順


1 上ボタンを開きます。

2 (下カーソル) キーを押して「担当者サインオフ」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。

「サインオン」待ち画面を表示します。

表示例



 **ポイント** タイマーでサインオフする設定ができます。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

基本的な操作


新規の注文を開始する


お客様の最初のご注文（オーダー）を入力するために、新規の伝票を登録します。

操作例


テーブル番号	人数
12 (枝番なし)	3

手順

1 上ボタンを開きます。
カーソル位置が「新規オーダー」にあることを確認し、（決定）キーを押します。

2 お客様の席のテーブル番号を入力し、（決定）キーを押します。





  




3 お客様の人数を入力し、（決定）キーを押します。




 

ご注文（オーダー）を新規登録する準備ができました。


表示例

鈴木一郎	
新規オーダー	
追加オーダー	
その他オーダー	
担当者サインオフ	
サポートツール	

新規オーダー	
テーブル [12]	
人数 []	

新規オーダー	
テーブル [12]	
人数 [3]	



1. テーブル番号入力時に、 を使うとテーブルの枝番を入力できます。

2. 手順3の「お客様の人数」入力は、入力フィールドを表示しない設定をして入力をスキップすることもできます。

商品を登録する

メニューキー（PLUキー）を使って商品を登録します。

操作例

注文の商品を1個ずつ登録する

個数	商品	PLUキー
1	コーヒー	PLU001
1	レモンティー	PLU002
1	コーラ	PLU003

手順

1 端末が入力待ちであることを確認します。

2 メニューキー「コーヒー」を押します。

☐
コ-ヒ-

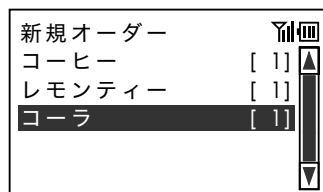
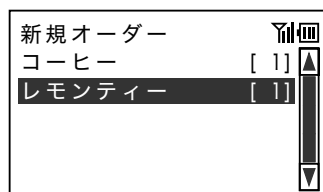
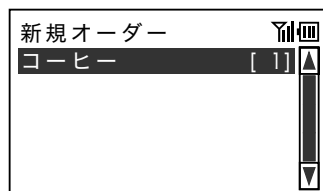
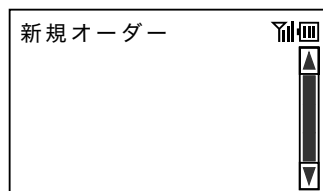
3 メニューキー「レモンティー」を押します。

☐
レモン
ティ-

4 メニューキー「コーラ」を押します。

☐
コ-ラ

表示例



基本的な操作

商品を訂正する

まちがって入力した商品を訂正します。



操作例

まちがって入力した商品を訂正して、新しい商品を登録する

個数	商品	PLU キー	備考
1 → 0	レモンティー	PLU002	訂正する商品
1	ミルクティー	PLU004	新しく登録する商品

手順

1 「商品を登録する」の手順4に続けて登録します。




2  (上カーソル) キーを押して「レモンティー」へカーソルを移動し、 を押します。









3 メニューキー「ミルクティー」を押します。





表示例

新規オーダー			
コーヒー	[1]		
レモンティー	[1]		
コーラ	[1]		

新規オーダー			
コーヒー	[1]		
レモンティー	[0]		
コーラ	[1]		

新規オーダー			
コーヒー	[1]		
コーラ	[1]		
ミルクティー	[1]		



ポイント 手順2で  を入力する代わりに、 を押して訂正できます。

同じ商品をいくつか登録する（リピート）

同じ商品の複数ご注文（オーダー）を繰り返し登録します。

操作例

注文のあった同じ商品をまとめて登録する

個数	商品	PLU キー
3	クラブハウスサンドイッチ	PLU005

手順

1 「商品を訂正する」の手順3に続けて登録します。

2 メニューキー「クラブハウスサンドイッチ」を3回押します。

クラブハウス
サンドイッチ

クラブハウスサンドイッチ
(2回目の登録)

クラブハウス
サンドイッチ

クラブハウスサンドイッチ
(3回目の登録)

クラブハウス
サンドイッチ

表示例

新規オーダー		Y	四
コーヒー	[1]	▲	
コーラ	[1]		
ミルクティー	[1]		

新規オーダー		Y	四
コーヒー	[1]	▲	
コーラ	[1]		
ミルクティー	[1]		
クラブハウスサンド	[1]		

新規オーダー		Y	四
コーヒー	[1]	▲	
コーラ	[1]		
ミルクティー	[1]		
クラブハウスサンド	[2]		

新規オーダー		Y	四
コーヒー	[1]	▲	
コーラ	[1]		
ミルクティー	[1]		
クラブハウスサンド	[3]		

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

基本的な操作

同じ商品をいくつか登録する（個数入力）

同じ商品の複数ご注文（オーダー）を個数入力をして登録します。

操作例

注文のあった同じ商品をまとめて登録する

個数	商品	PLU キー
3	フレンチポテト	PLU006

手順

1 「同じ商品をいくつか登録する（リピート）」の手順 2 に続けて登録します。

2 メニューキー「フレンチポテト」を押します。

フレンチ
ポテト

3 キーボードの「3」を押します。

3

表示例

新規オーダー		Y	四
コーヒー	[1]	▲	
コーラ	[1]		
ミルクティー	[1]		
クラブハウスサンド	[3]		▼

新規オーダー		Y	四
コーヒー	[1]	▲	
コーラ	[1]		
ミルクティー	[1]		
クラブハウスサンド	[3]		
フレンチポテト	[1]		▼

新規オーダー		Y	四
コーヒー	[1]	▲	
コーラ	[1]		
ミルクティー	[1]		
クラブハウスサンド	[3]		
フレンチポテト	[3]		▼

入力した商品を確認する

ご注文（オーダー）いただいた品を復唱するため、入力した商品を確認します。


操作例

登録した商品


個数	商品	PLU キー
1	コーヒー	PLU001
1	コーラ	PLU003
1	ミルクティー	PLU004
3	クラブハウスサンドイッチ	PLU005
3	フレンチポテト	PLU006

手順




1 「同じ商品をいくつか登録する（個数入力）」の手順3に続けて登録します。




2  を押して入力した商品を確認します。






入力した最初の商品位置へカーソルが移動します。表示順に商品名と個数を読み上げ、（下カーソル）キーを押してカーソルを移動し、最後の商品まで確認します。

表示例

新規オーダー		
コーヒー	[1]	
コーラ	[1]	
ミルクティー	[1]	
クラブハウスサンド	[3]	
フレンチポテト	[3]	

新規オーダー		
コーヒー	[1]	
コーラ	[1]	
ミルクティー	[1]	
クラブハウスサンド	[3]	
フレンチポテト	[3]	

新規オーダー		
コーヒー	[1]	
コーラ	[1]	
ミルクティー	[1]	
クラブハウスサンド	[3]	
フレンチポテト	[3]	

基本的な操作

新規の注文を終了する

ご注文（オーダー）いただいた品をキッチン（厨房）へ伝えるため、入力した伝票をコントローラーへ送信して新規伝票の入力作業を終了します。


操作例

登録した商品を無線を使用してコントローラーへ送信する

個数	商品	PLU キー
1	コーヒー	PLU001
1	コーラ	PLU003
1	ミルクティー	PLU004
3	クラブハウスサンドイッチ	PLU005
3	フレンチポテト	PLU006

手順

1 「入力した商品を確認する」の手順2に続けて登録します。




2  を押して入力した新規注文を送信します。







通信中が表示されます。

3 送信が完了するとトップメニューに戻ります。

表示例

新規オーダー	
コーヒー	[1] 
コーラ	[1]
ミルクティー	[1]
クラブハウスサンド	[3]
フレンチポテト	[3] 

送信	
<<< 通信中 >>>	

鈴木一郎	
新規オーダー	
追加オーダー	
その他オーダー	
担当者サインオフ	
サポートツール	

追加の注文を入力する

追加のご注文（オーダー）を入力するため、既に入力した伝票を再度入力可能な状態にします。

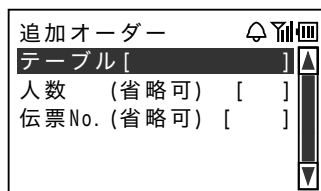
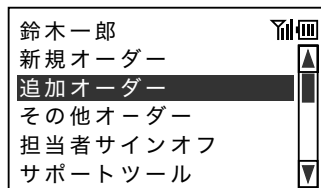
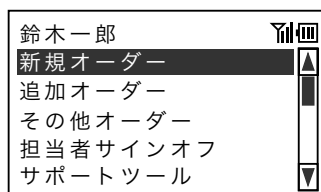
操作例

テーブル番号	人数	備考
12（枝番なし）	3	前回入力した伝票

手順

- 1 上ボタンを開きます。
- 2 （下カーソル）キーを押して「追加オーダー」へカーソルを移動し、（決定）キーを押します。
- 3 お客様の席のテーブル番号を入力し、（決定）キーを押します。

表示例



ご使用前に

使い方


便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

基本的な操作





手順

4  を押します。



ご注文（オーダー）を追加登録する準備ができました。

表示例

追加オーダー	  
テーブル [12]	
人数 (省略可) []	
伝票No. (省略可) []	



ポイント

1. テーブル番号の入力で、伝票番号の入力を省略できます。
2. 伝票番号の入力で、テーブル番号の入力を省略できます。伝票番号は、テーブルシート（お勘定伝票）の右上に印刷されています。
3. 人数の入力は省略できます。
4. 追加注文を終了する場合は、必要に応じて「入力した商品を確認する」（65 ページ）や「新規の注文を終了する」（66 ページ）と同じ操作をしてください。


伝票を締める（お会計の準備）

お客様がお帰りになる際に、ご注文伝票を締めてお会計の準備をします（お勘定の操作）。

操作例

テーブル番号	人数	備考
12（枝番なし）	3	お勘定をする伝票





手順





- 1 上ボタンを開きます。☑（下カーソル）キーを押して「端末締め」へカーソルを移動し、☑（決定）キーを押します。
- 2 お客様の席のテーブル番号を入力し、☑（決定）キーを押します。
1 2 ☑
- 3  を押して伝票の締りを確定します。



表示例

鈴木一郎	
新規オーダー	
追加オーダー	
端末締め	
その他オーダー	
担当者サインオフ	

端末締め	
テーブル []	
人数 (省略可) []	
伝票No. (省略可) []	

端末締め	
テーブル [12]	
人数 (省略可) []	
伝票No. (省略可) []	

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

基本的な操作

手順

4 送信が完了するとトップメニューに戻ります。

表示例

鈴木一郎	☰
新規オーダー	▲
追加オーダー	■
端末締め	■
その他オーダー	■
担当者サインオフ	▼



ポイント

1. テーブル番号の入力で、伝票番号の入力を省略できます。
2. 伝票番号の入力で、テーブル番号の入力を省略できます。伝票番号は、テーブルレシート（お勘定伝票）の右上に印刷されています。
3. 「端末締め」を使わない設定の場合は、トップメニューに「端末締め」は表示されません。お買い上げの状態では「端末締め」は表示されています。



注意

電子レジスターと連動しているときは、「締め」の操作はレジスターがおこないます。上記の操作は不要です。

印字例

お勘定書				
(端末締め)		伝票No. 17		
テーブル	人数	日付	時刻	担当
2	2	2010/10/05	10:49	鈴木
合計 4,850				
毎度ありがとうございます。				
1 / 1			000123	

— 端末締め / 伝票番号 (枝番なし)

スピンコントロール機能を使う

商品の個数やテーブル番号を入力するとき、テンキーで入力するほかスピンコントロール機能を使うことができます。


操作例


ご注文（オーダー）のあったコーヒーの個数を変更する



個数	商品	PLU キー
1 → 3	コーヒー	PLU001
1	コーラ	PLU003
1	ミルクティー	PLU004
3	クラブハウスサンドイッチ	PLU005
3	フレンチポテト	PLU006

手順




1 続けて登録します。「入力した商品を確認する」（65 ページ）を参照してください。




2 （決定）キーを長押しします。
個数の横にスピンコントロールアイコンが点灯します。




3 （上カーソル）キーを押して個数を増やします。

（下カーソル）キーを押すたび個数が1つ減少し、（上カーソル）キーを押すたび個数が1つ増加します。

表示例


追加オーダー		
コーヒー	[1]	
コーラ	[1]	
ミルクティー	[1]	
クラブハウスサンド	[3]	
フレンチポテト	[3]	

追加オーダー		
コーヒー	[1]	
コーラ	[1]	
ミルクティー	[1]	
クラブハウスサンド	[3]	
フレンチポテト	[3]	




追加オーダー		
コーヒー	[3]	
コーラ	[1]	
ミルクティー	[1]	
クラブハウスサンド	[3]	
フレンチポテト	[3]	

基本的な操作

手順

- 4  (決定) キーを押して個数を確定します。
必要に応じて、そのほかの商品の個数も変更
します。

表示例

追加オーダー		
コーヒー	[3]	
コーラ	[1]	
ミルクティー	[1]	
クラブハウスサンド	[3]	
フレンチポテト	[3]	



ポイント

スピコンtrol機能は、商品の個数入力以外にテーブル番号入力・お客様の人数入力で使用
ことができます。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

いろいろな商品登録

メニュー No. (PLU No.) で登録する

メニュー No. (PLU No.) を使って商品を登録します。

操作例


個数	商品	メニュー No. (PLU No.)
1	コーヒー	0001
1	レモンティー	0002

手順

1 端末が入力待ちであることを確認します。

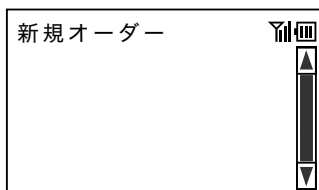
2 「PLU No.」 キーを押します。

PLU No.

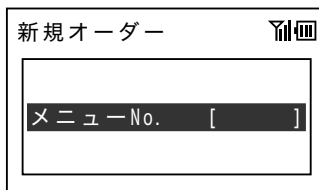
3 「コーヒー」のメニュー No. を入力し、 (決定) キーを押します。

1 

表示例

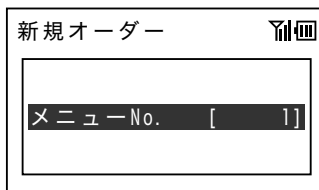


新規オーダー



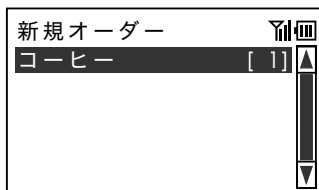
新規オーダー

メニューNo. []



新規オーダー


メニューNo. [1]



新規オーダー

コーヒー []

手順

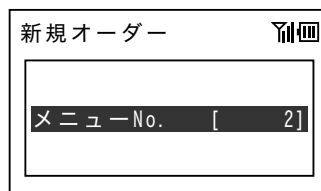
- 4 続けて「PLU No.」キーを押して、「レモンティー」のメニュー No. を入力し、（決定）キーを押します。


PLU No.

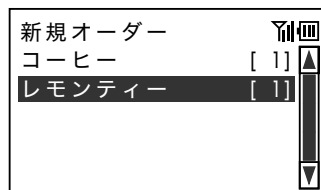
このまま同様にメニュー No. による入力ができます。


表示例




新規オーダー 


メニュー No. [2]



新規オーダー 



コーヒー [1] 

レモンティー [1]





ポイント

1.  キーはあらかじめメニューキーを作成しておく必要があります。
2. 設定によりメニュー No. (PLU No.) の意味が変わり、入力できる桁数も変わります。
PLU の指定がレコード番号指定の場合 : 最大4桁
PLU の指定がランダムコード指定の場合 : 最大6桁
3. 手順3と4では、 の入力を省略できます。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

いろいろな商品登録

リストキーで登録する

リストキーにリンクしているプルダウンリンクの中の商品に登録します。

操作例

リストキー「デザート」に、プルダウンリンク「アイス」・「ケーキ」がリンクしている。それぞれのプルダウンリンクには、下表の商品がグループ化されている。

ストロベリーアイスとモンブランを1つずつ登録する

リストキー	プルダウンリンク	商品
デザート	アイス	バニラアイス
		チョコアイス
		ストロベリーアイス
		抹茶アイス
	ケーキ	苺ショート
		レアチーズケーキ
		ガトーショコラ
		モンブラン

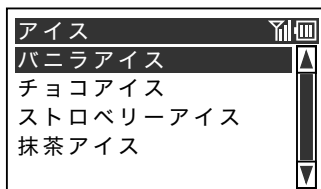
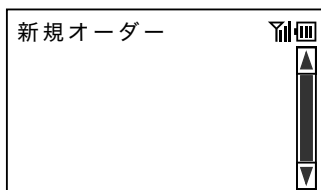
手順

1 端末が入力待ちであることを確認します。



2 リストキー「デザート」を1回押して、プルダウンリンク「アイス」を表示します。

デザート

表示例

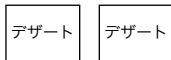




手順

- 3  (下カーソル) キーを押して「ストロベリーアイス」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。

「ストロベリーアイス」が登録されました。

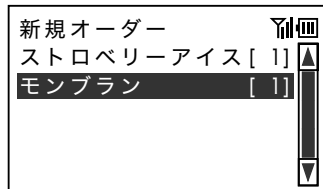
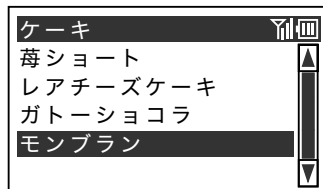
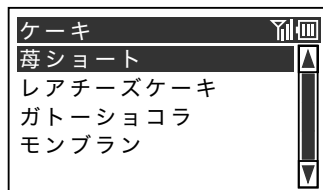
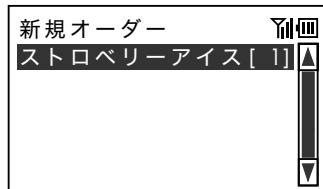
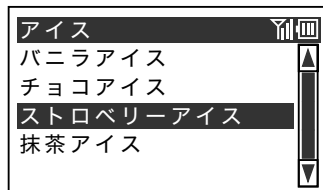
- 4 リストキー「デザート」を2回押して、プルダウンリンク「ケーキ」を表示します。



- 5  (下カーソル) キーを押して「モンブラン」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。

「モンブラン」が登録されました。

表示例



ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは



1. リストキーはあらかじめメニュー上にキーを作成しておく必要があります。
2. 設定により1度選択したプルダウンリンク内の商品が続けて登録することができます。

いろいろな商品登録

プルダウンリンクで登録する (1/2)

商品（メインアイテム）にリンクしているプルダウンリンクの中の商品を、付属品として登録します。サラダのドレッシングや麺の量（並、中盛、大盛）などを商品（メインアイテム）とともに登録します。

操作例

商品（メインアイテム）「グリーンサラダ」に、プルダウンリンク「ドレッシング」がリンクしている。プルダウンリンクには下表の商品（付属品）がグループ化されている。

グリーンサラダを登録して、ドレッシングは和風ドレッシングを登録する

商品（メインアイテム）	プルダウンリンク	商品
グリーンサラダ	ドレッシング	フレンチ
		和風ドレッシング
		中華ドレッシング
		サウザンアイランド

手順

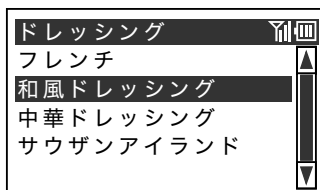
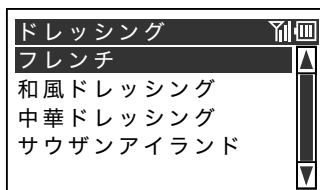
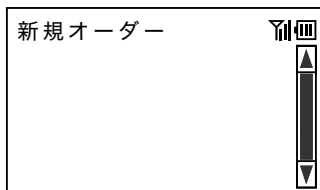
1 端末が入力待ちであることを確認します。

2 メニューキー「グリーンサラダ」を押します。

グリーン
サラダ

3 （下カーソル）キーを押して「和風ドレッシング」へカーソルを移動し、（決定）キーを押します。

表示例



手順

「グリーンサラダ」と「和風ドレッシング」が登録されました。

表示例

新規オーダー	
グリーンサラダ [1]	▲
和風ドレッシング [1]	▼

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

いろいろな商品登録

プルダウンリンクで登録する (2/2)

商品（メインアイテム）にプルダウンリンクを複数リンクしたいとき、同様に付属品として登録します。メインディッシュの大きさ、焼き方、ソースの種類などです。

操作例

商品（メインアイテム）「サーロインステーキ」に、プルダウンリンク「大きさ」、「焼き方」、「ソースの種類」がリンクしている。それぞれのプルダウンリンクには下表の商品（付属品）がグループ化されている。

サーロインステーキを登録して、250g、ミディアムレア、おろしポン酢ソースを登録する

商品（メインアイテム）	プルダウンリンク	商品
サーロインステーキ	大きさ	100g
		150g
		200g
		250g
	焼き方	レア
		ミディアムレア
		ミディアム
		ウェルダン
	ソース	おろしポン酢ソース
		オニオンソース
		デミソース
		赤ワインソース

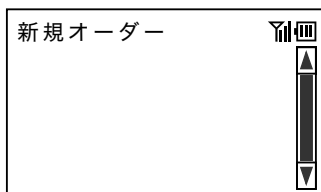
手順

1 端末が入力待ちであることを確認します。



2 メニューキー「サーロインステーキ」を押します。



サーロイン
ステーキ


表示例



手順

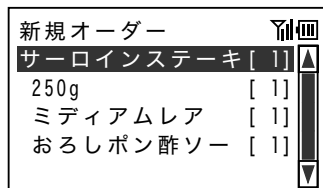
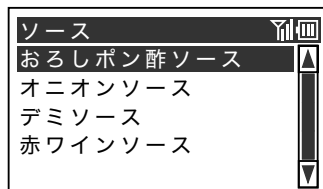
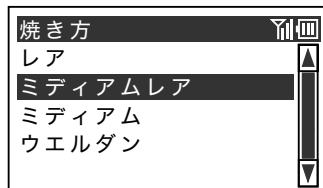
3  (下カーソル) キーを押して「250g」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。

4  (下カーソル) キーを押して「ミディアムレア」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。

5 カーソル位置が「おろしポン酢ソース」にあることを確認し、 (決定) キーを押します。

「サーロインステーキ」、「250g」、「ミディアムレア」、「おろしポン酢ソース」が登録されました。

表示例



ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

いろいろな商品登録

セットメニューで登録する

商品（メインアイテム）にセットメニューをリンクして、メインからデザートまで1つのキーで登録できます。ランチセットなどに応用できます。

操作例

商品（メインアイテム）「本日のパスタランチ A」に、「ベペロンチーノ」、「コーンスープ」、「抹茶アイス」の商品がセットメニューとしてリンクしている。

本日のパスタランチ A を登録する

商品（メインアイテム）	商品
本日のパスタランチ A	ベペロンチーノ
	コーンスープ
	抹茶アイス

手順

1 端末が入力待ちであることを確認します。

2 メニューキー「本日のパスタランチ A」を押します。

本日のパスタ
ランチ A

表示例

新規オーダー	YH
	▲
	▼

新規オーダー	YH
本日のパスタランチ [1]	▲
ベペロンチーノ [1]	
コーンスープ [1]	
抹茶アイス [1]	▼



ポイント

1. セットメニューの内容にプルダウンリンクをリンクできます。プルダウンリンクのリンクが登録されていると商品の一覧が表示されます。「プルダウンリンクで登録する (1/2)」(78 ページ)、「プルダウンリンクで登録する (2/2)」(80 ページ) にしたがって登録してください。

単価を入力して登録する








時間帯や食材の仕入れ状況で単価が変わる商品を、登録ごとに単価を入力して登録できます。季節食材メニューなど時価の商品に使用できます。

操作例

「季節の特選定食」に単価を入力して登録する

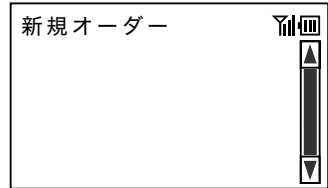
商品	単価
季節の特選定食	2,980 円

手順

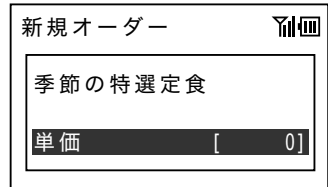
- 1 端末が入力待ちであることを確認します。
- 2 メニューキー「季節の特選定食」を押します。

- 3 単価を入力して  (決定) キーを押します。
    

「季節の特選定食」が登録されました。

表示例



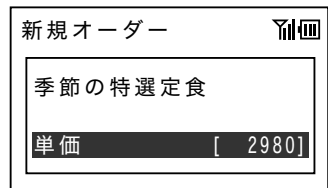
新規オーダー



新規オーダー

季節の特選定食

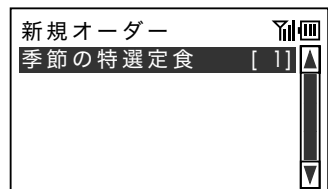
単価 [0]



新規オーダー

季節の特選定食


単価 [2980]



新規オーダー

季節の特選定食 [1]



商品に単価が設定されていると、操作2で登録単価が表示されます。単価に変更がないときは  (決定) キーを押して登録します。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

いろいろな商品登録

トッピングを登録する

プルダウンリンクやセットメニューの登録以外に、商品（メインアイテム）に有料、無料のトッピングを後から入力できます。

操作例

かけ蕎麦にトッピングをつけて登録する

商品(メインアイテム)	トッピング	備考
かけ蕎麦	中盛	無料
	海老天	有料

手順

1 端末が入力待ちであることを確認します。

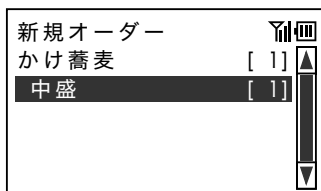
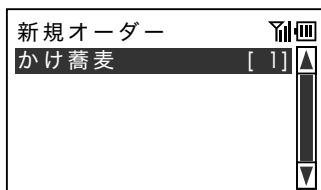
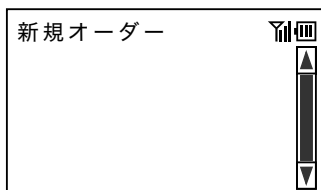
2 メニューキー「かけ蕎麦」を押します。

かけ蕎麦

3 トッピング「中盛」を押します。

中盛

表示例



手順

4 トッピング「海老天」を押します。

海老天

表示例

新規オーダー		🗑️
かけ蕎麦	[1]	▲
中盛	[1]	
海老天	[1]	▼



ポイント 商品（メインアイテム）には、有料、無料を問わず最大8個のトッピングを続けて登録できます。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

いろいろな商品登録

提供時期を登録する (1/2)

商品（メインアイテム）と一緒にご注文のあった飲み物、プルダウンリンク、セットメニューの飲み物、デザートなどのお出しするタイミングを商品と一緒に登録できます。キッチン（厨房）で正しく準備ができ、ご注文通りのタイミングでサーブできます。

操作例

ご注文のお酒一合の提供時期を登録する

商品(メインアイテム)	提供時期
もり蕎麦	—
お酒一合	お食事前(先)

手順

1 端末が入力待ちであることを確認します。

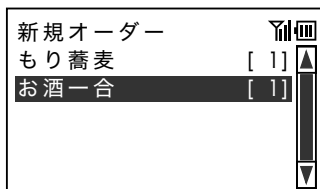
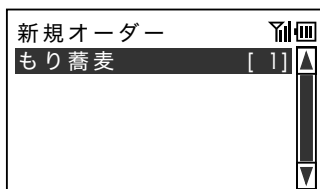
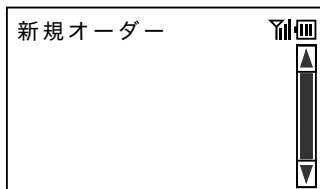
2 メニューキー「もり蕎麦」を押します。

もり蕎麦

3 メニューキー「お酒一合」を押します。

お酒一合

表示例



手順

4 提供時期「先」を押します。

先

表示例

新規オーダー		🔍
もり蕎麦	[1]	▲
お酒一合	[1]	
	先 [1]	▼



ポイント

1. 商品（メインアイテム）以外のプルダウンリンクやセットメニューの登録途中でも入力できます。
2. 「先」キーはあらかじめメニューキーを作成しておく必要があります。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

いろいろな商品登録

提供時期を登録する (2/2)

同じ商品の複数ご注文（オーダー）の、ばらばらな提供タイミングを登録できます。

操作例

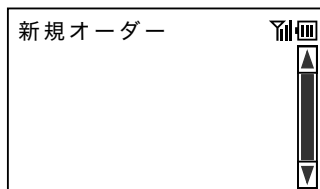
複数のアイスコーヒーを、それぞれの提供時期で登録する

個数	商品（メインアイテム）	提供時期
4	アラビアータ	—
4	アイスコーヒー	お食事前（先）：1名
		お食事と同時（同）：1名
		お食事後（後）：2名

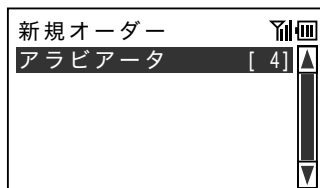
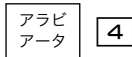
手順

1 端末が入力待ちであることを確認します。

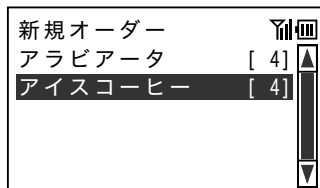
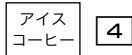
表示例



2 「アラビアータ」を押して、個数を入力します。



3 「アイスコーヒー」を押して、個数を入力します。



手順

4 提供時期「先」を押します。

先

5 提供時期「同」を押します。

同

6 提供時期「後」を2回押します。

後 後

表示例

新規オーダー		Y	四
アラビアータ	[4]	▲	
アイスコーヒー	[4]		
先	[1]		▼

新規オーダー		Y	四
アラビアータ	[4]	▲	
アイスコーヒー	[4]		
先	[1]		
同	[1]		▼

新規オーダー		Y	四
アラビアータ	[4]	▲	
アイスコーヒー	[4]		
先	[1]		
同	[1]		
後	[2]		▼

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

注文内容の訂正

追加注文中に訂正をする

追加注文（オーダー）をうかがっている途中で、前の注文時に登録した商品の訂正ができます。

操作例

コーヒーの追加注文中に前回注文したレモンティーの個数を訂正する

個数	商品	備考
1	コーヒー	追加オーダー
-1	レモンティー	訂正対象

手順

1 端末が追加注文を登録であることを確認します。

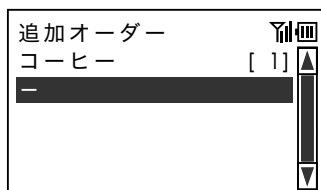
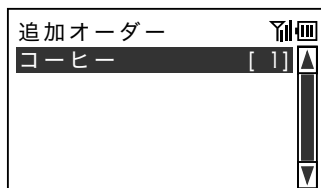
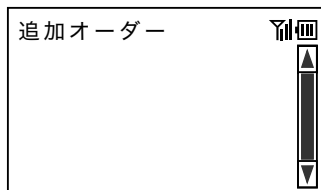
2 メニューキー「コーヒー」を押します。

☐コーヒー

3 ☐☐☐ を押して訂正モードにします。

☐☐☐

表示例



手順

4 メニューキー「レモンティー」を押します。

レモン
ティー

訂正した数量がマイナスで表示されます。

表示例

追加オーダー		☰☱☲☳
コーヒー	[1]	▲
レモンティー	[-1]	

▲注意 以前に登録していない商品の訂正ができてしまいます。ご注意ください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

注文の取り消し

登録中の注文を取り消しする

新規、追加のご注文（オーダー）、またはオーダー訂正で登録した商品の取り消しができます。

操作例

追加注文を受けた商品を取り消しする


個数	商品	備考
1	コーヒー	追加注文
1	レモンティー	追加注文

手順

1 ご注文（オーダー）を追加登録しました。

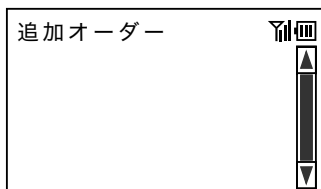
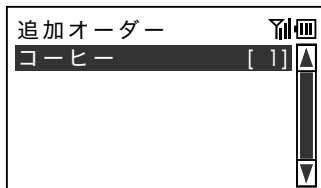
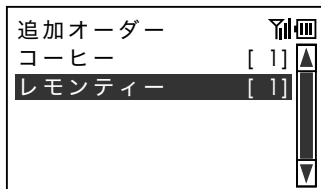
2  を押してレモンティーを取り消します。



3  を押してコーヒーを取り消します。




表示例



手順

4  を押して取り消し画面を表示します。

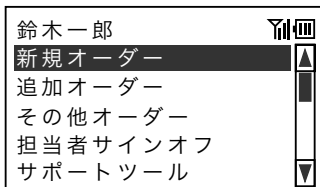
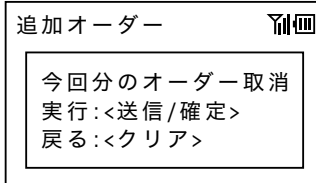


5  を押してご注文（オーダー）を取り消します。



取り消し完了後にトップメニューに戻ります。

表示例



ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

注文の取り消し

注文済みの伝票を取り消しする

ご注文（オーダー）伝票を呼び出して、ご注文いただいた商品をすべて取り消しすることができます。新規のご注文（オーダー）から直前のご注文（オーダー）まで登録したすべての商品が対象です。

操作例

テーブル番号	人数	備考
16（枝番なし）	2	以前入力した伝票

新規の注文内容

個数	商品
1	ヴォンゴレ・ロツソ
1	地中海風ドリア
1	プロシュート

前回の注文内容

個数	商品
1	コーヒー
1	レモンティー

上記の注文内容をすべて取り消しする

手順

- 1 トップメニューを表示して、▼（下カーソル）キーを押して「その他オーダー」へカーソルを移動し、Ⓢ（決定）キーを押します。
- 2 ▼（下カーソル）キーを押して「送信済オーダー取消」へカーソルを移動し、Ⓢ（決定）キーを押します。

表示例

鈴木一郎	☰
新規オーダー	▲
追加オーダー	■
その他オーダー	▼
担当者サインオフ	
サポートツール	

その他オーダー	☰
テーブル変更	▲
テーブルシート発行	■
未送信オーダー取消	▼
未送信オーダー再送	
送信済オーダー取消	

手順

3 お客様の席のテーブル番号を入力します。



4 を押して取り消しする伝票を確定します。



5 を押して伝票を取り消します。



取り消し完了後にトップメニューに戻ります。

6 送信が完了するとその他オーダーメニューに戻ります。

伝票の取り消しが完了しました。

表示例

送信済オーダー - 取消
テーブル [16]
伝票No. (省略可) []

送信済オーダー - 取消
実行しますか？
実行:<送信/確定>
戻る:<クリア>

送信
<<< 通信中 >>>

その他オーダー
テーブル変更
テーブルシート発行
未送信オーダー - 取消
未送信オーダー - 再送
送信済オーダー - 取消

注意 取り消した伝票は元に戻せません。操作時は十分ご注意ください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

注文の再送


送信できなかった注文を再送する (1/3)

「基本的な操作」の「新規の注文を終了する」(66 ページ) の操作手順にしたがって送信した注文が、エラーにより送信できなかったとき注文を再送します。

操作例

送信した直後、通信エラーが発生したことに気がつき注文を再送する


手順

1  を押して注文を送信します。




通信中が表示されます。

2 通信異常 (エラー) が発生しました。

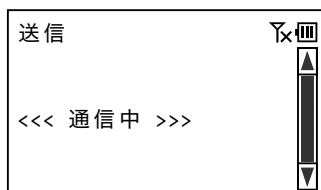
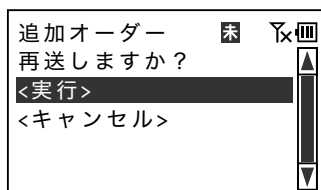
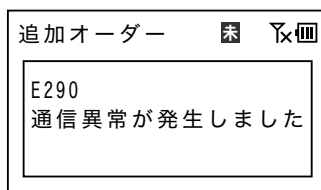
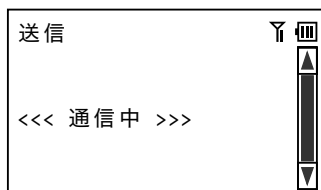
3  を押してエラー表示を消去します。



4 カーソル位置が「実行」にあることを確認し、
 (決定) キーを押します。

通信中が表示されます。

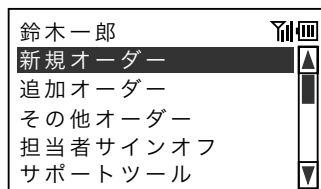
表示例




手順

- 5 送信が完了するとトップメニューに戻ります。
注文の再送が完了しました。

表示例



- ポイント**
1. 手順4で<キャンセル>を選択すると、注文を再送せずにトップメニューへ戻ります。送信できなかった注文は端末内に保留されます。
 2. 未送信の注文があると、画面の最上段に  (未送信アイコン) が点灯して端末内に保留されていることをお知らせします。
 3. 未送信の注文が端末内に保留された状態で新規の注文を登録できますが、保留されているテーブル番号、伝票番号での新規注文の登録はできません。
 4. 未送信の注文が端末内に保留された状態で追加の注文を登録できます。



注意 ご注文を端末内に保留にしたまま放置すると、正しくキッチンに伝わらずお客様とのトラブルの原因となります。未送信アイコンが点灯したら、速やかに次ページの手順で再送信してください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

注文の再送

送信できなかった注文を再送する (2/3)

未送信アイコンが点灯しているときは、注文が送信されないまま端末内で保留されています。以下の手順で再送信します。

操作例

未送信アイコンが点灯しているので再送信の操作をする（無線で再送する場合）

手順

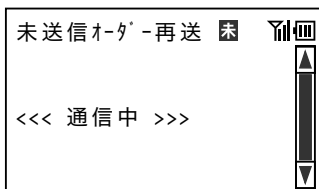
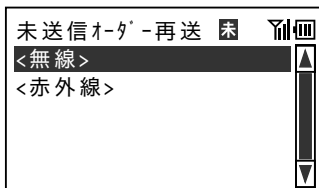
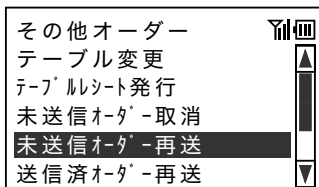
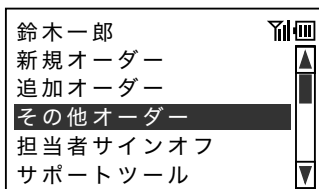
1 トップメニューを表示して、**▼**（下カーソル）キーを押して「その他オーダー」へカーソルを移動し、**Ⓢ**（決定）キーを押します。

2 **▼**（下カーソル）キーを押して「未送信オーダー再送」へカーソルを移動し、**Ⓢ**（決定）キーを押します。

3 カーソル位置が「無線」にあることを確認し、**Ⓢ**（決定）キーを押します。

通信中が表示されます。

表示例

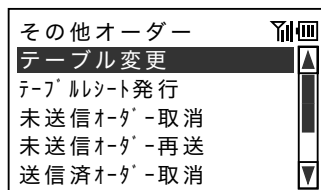


手順


4 送信が完了するとその他オーダーメニューに戻ります。

保留されていた注文の再送が完了しました。

表示例



ポイント

 (未送信アイコン) が点灯しているときは、最低1件の注文が保留されています。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

注文の再送

送信できなかった注文を再送する (3/3)

未送信アイコンが点灯している場合は、注文が端末内に送信されないまま保留されています。以下の手順で再送信をおこないます。

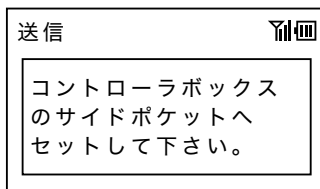
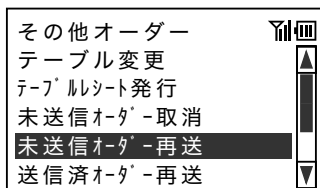
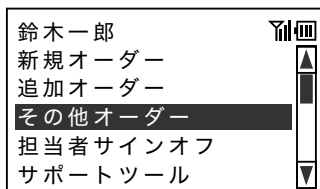
操作例

未送信アイコンが点灯しているので、再送信の操作をおこなう。(赤外線で再送する場合)

手順

- 1 トップメニューを表示して、**▼** (下カーソル) キーを押して「その他オーダー」へカーソルを移動し、**Ⓢ** (決定) キーを押します。
- 2 **▼** (下カーソル) キーを押して「未送信オーダー再送」へカーソルを移動し、**Ⓢ** (決定) キーを押します。
- 3 **▼** (下カーソル) キーを押して「赤外線」へカーソルを移動し、**Ⓢ** (決定) キーを押します。
- 4 赤外線通信に関するガイダンスが表示されます。

表示例



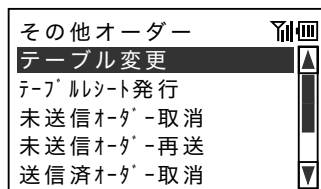
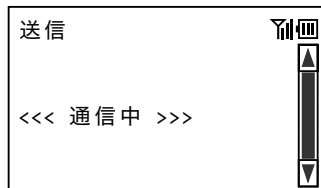
手順

5 メッセージにしたがって端末をコントローラーのサイドポケットに装着します。
正しく装着していないと通信できません。ご注意ください。

6 送信が完了するとその他オーダーメニューに戻ります。

保留されていた注文の再送が完了しました。

表示例



ポイント 未送信アイコンが点灯しているときは、最低1件の注文が保留されています。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

その他の機能

ご案内機能

キッチン（厨房）に、新規にご来店されたお客様の人数と店内にいらっしゃるお客様の合計人数を知らせるレシートを発行します。

操作例

案内するテーブルと人数

テーブル番号	人数
15（枝番なし）	4

手順

1 上ボタンを開きます。カーソル位置が「ご案内」にあることを確認し、**決定**キーを押します。

2 お客様の席のテーブル番号を入力します。

3 お客様の人数を入力します。

決定

4 を押してご案内情報を送信します。



1. お買い上げの状態では「ご案内機能」は使用しない設定になっているため、画面には表示されていません。

2. ご案内機能は省略できます。

表示例

鈴木一郎	
ご案内	
新規オーダー	
追加オーダー	
その他オーダー	
担当者サインオフ	

ご案内	
テーブル [15]	
人数 []	

新規オーダー	
テーブル [15]	
人数 [4]	

リマインダー機能

フロア担当者へ「必ずやること」や「追加注文までの間隔」などをリマインド（お知らせ）する機能です。画面のメッセージとブザー、パイプレーターとの組み合わせでお知らせします。ご案内機能と組み合わせて「本日のおすすめ」など、お客様へのメッセージをタイミングよく伝えることができます。

操作例

注文を送信してから 15 分後にメッセージを表示する

案内するテーブルと人数

テーブル番号	人数
16 (枝番なし)	4

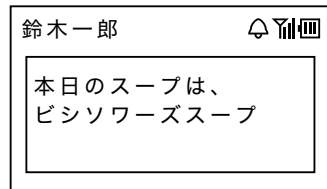
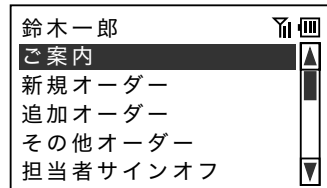
設定されているリマインダー

リマインダー	設定内容
お知らせするタイミング	ご注文後
表示までの時間	15 分後
ブザー鳴動	OFF
パイプレーター作動	ON
メッセージ 1 行目 (20 文字以内)	本日のスープは、
メッセージ 2 行目 (20 文字以内)	ピシソワーズスープ

手順

- 1 上ボタンを開きます。カーソル位置が「ご案内」にあることを確認し、**Ⓢ**（決定）キーを押します。
- 2 設定されたメッセージがリマインダーに表示され、設定のとおりパイプレーターが作動します。

表示例



1. リマインダーは最大9件設定できます。

2. メッセージがちがうリマインダーを上記と同じ内容で設定すると、一度に複数のメッセージを表示することができます。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

その他の機能

テーブルの変更




禁煙席への変更、窓側席への移動、冷房のあたらない席への移動などお客様のご要望やお店の都合により注文後のテーブルに変更があったとき、伝票のテーブル番号を変更してご注文の品を正しくサーブできるようにします。

操作例

禁煙席に空きができたのでテーブルを移動した







移動前のテーブル番号	移動後のテーブル番号
17 (喫煙席)	26 (禁煙席)







手順





- 1 トップメニューを表示して、 (下カーソル) キーを押して「その他オーダー」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。
- 2 カーソル位置が「テーブル変更」にあることを確認し、 (決定) キーを押します。
- 3 お客様の移動前のテーブル番号を入力します。



表示例

鈴木一郎	
新規オーダー	
追加オーダー	
その他オーダー	
担当者サインオフ	
サポートツール	

その他オーダー	
テーブル変更	
テーブルシート発行	
未送信オーダー-取消	
未送信オーダー-再送	
送信済オーダー-取消	

テーブル変更	
テーブル [17]	
伝票No. (省略可) []	
移動先 []	

手順

4 お客様の移動後のテーブル番号を入力します。

5 を押して訂正した伝票を送信します。

6 送信が完了するとその他オーダーメニューに戻ります。

テーブルの変更が完了しました。

表示例

テーブル変更	171
テーブル [17]
伝票No. (省略可) []
移動先 [26]

送信
<<< 通信中 >>>

その他オーダー
テーブル変更
テーブルシート発行
未送信オーダー-取消
未送信オーダー-再送
送信済オーダー-取消



1. 操作3でテーブル番号を入力すると、伝票番号の入力を省略できます。
2. 操作3で伝票番号を入力すると、テーブル番号の入力を省略できます。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

その他の機能

テーブルレシートの発行

必要に応じて、新規注文から最新の追加注文までレシートを一括して発行できます。テーブルを締める際にお客様にお渡ししてご注文の品を確認していただくことができ、そのままレジにお持ちいただいてよりスムーズなお会計ができます。

操作例

テーブルレシートを発行する

テーブル番号
23 (枝番なし)

手順


- 1 トップメニューを表示して、▼（下カーソル）キーを押して「その他オーダー」へカーソルを移動し、Ⓜ（決定）キーを押します。
- 2 ▼（下カーソル）キーを押して「テーブルレシート発行」へカーソルを移動し、Ⓜ（決定）キーを押します。

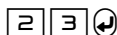
表示例


鈴木一郎	☰☱☲☳
新規オーダー	▲
追加オーダー	■
その他オーダー	▼
担当者サインオフ	
サポートツール	▼

その他オーダー	☰☱☲☳
テーブル変更	▲
テーブルレシート発行	▼
未送信オーダー-取消	
未送信オーダー-再送	
送信済オーダー-取消	▼

手順

3 お客様の席のテーブル番号を入力し、（決定）キーを押します。

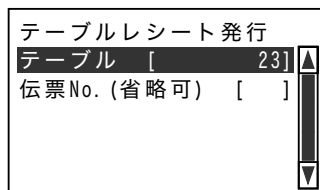


4  を押してテーブルレシート発行を送信します。

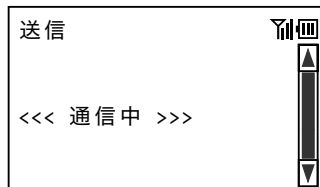


5 送信が完了するとその他オーダーメニューに戻ります。
テーブルレシートの発行が完了しました。

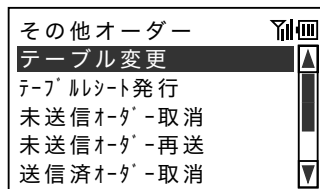
表示例



テーブルレシート発行
テーブル [23]
伝票No. (省略可) []



送信
<<< 通信中 >>>



その他オーダー
テーブル変更
テーブルレシート発行
未送信オーダー-取消
未送信オーダー-再送
送信済オーダー-取消



1. 操作3でテーブル番号を入力すると、伝票番号の入力を省略できます。
2. 操作3で伝票番号を入力すると、テーブル番号の入力を省略できます。
3. お買い上げの状態は「テーブルレシート自動発行する」（追加注文ごとにレシートを発行する）設定です。「テーブルレシートの発行」機能を使用すると、テーブルレシートに「再発行」と印字されます。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

その他の機能

端末操作の練習をする

端末操作を練習（トレーニングモード）できます。

操作例

端末の練習（トレーニングモード）を開始する

手順

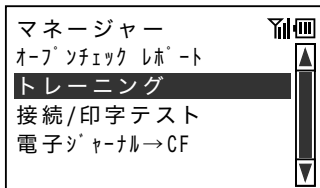
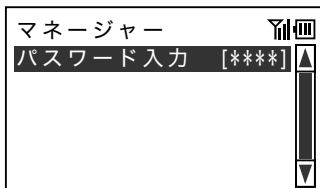
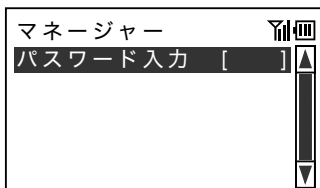
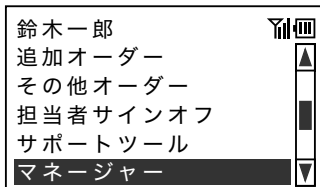
- 1 トップメニューを表示して、▼（下カーソル）キーを押して「マネージャー」へカーソルを移動し、Ⓜ（決定）キーを押します。

パスワードのウィンドウが表示されます。

- 2 パスワード（4桁）を入力します。


- 3 ▼（下カーソル）キーを押して「トレーニング」へカーソルを移動し、Ⓜ（決定）キーを押します。

表示例



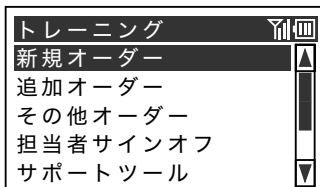
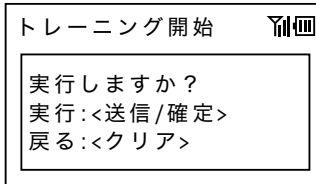
手順

4 トレーニングモード開始ウインドウが表示されます。

5  を押してトレーニングモードを開始します。





表示例



操作例

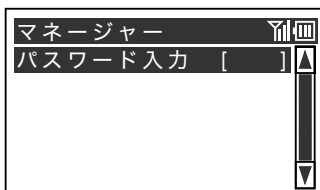
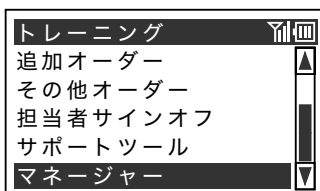
端末の練習（トレーニングモード）を終了する

手順

1 トップメニューを表示して、（下カーソル）キーを押して「マネージャー」へカーソルを移動し、（決定）キーを押します。

パスワードのウインドウが表示されます。

表示例




その他の機能

手順

2 パスワード（4桁）を入力します。

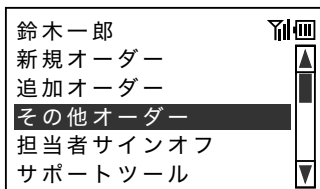
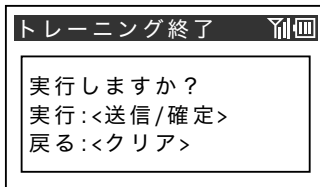
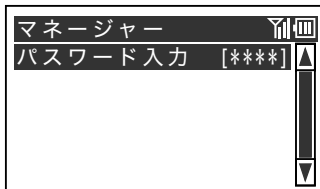
3 トレーニングモード終了ウインドウが表示されます。

4  を押してトレーニングモードを終了します。



終了後、トップメニューに戻ります。

表示例



1. 操作できる機能には制限があります。
2. テーブルレシート、キッチンレシート、ご案内レシートなど伝票は発行できません。
3. EJ（電子ジャーナル）に記録されません。
4. トレーニングモード中は、担当者に関係なく1行目に「トレーニング」と表示されます。
5. 登録した注文の送信操作のトレーニングはできますが、実際はコントローラーへ送信されません。

品切れ商品の申告

品切れ（売切れ）したメニューのご注文を受けないよう、品切れ情報を申告して共有することができます。

操作例

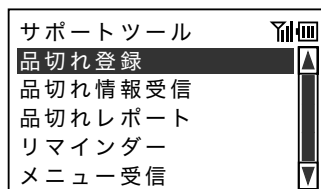
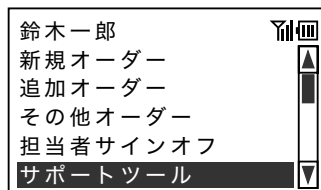
ランチメニューが売切れとなったので品切れメニューを申告する

品切れ商品
本日のリゾートランチ

手順

- 1 トップメニューを表示して、▼（下カーソル）キーを押して「サポートツール」へカーソルを移動し、⏎（決定）キーを押します。
- 2 カーソル位置が「品切れ登録」にあることを確認し、⏎（決定）キーを押します。

表示例



ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方


こんなときは

その他の機能

手順

- 3 メニューキー「本日のリゾットランチ」を押します。

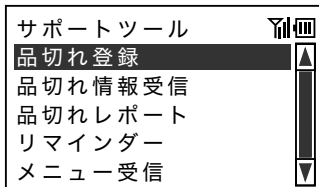
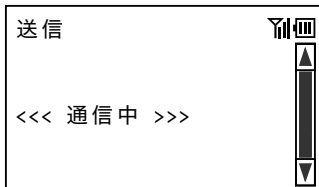
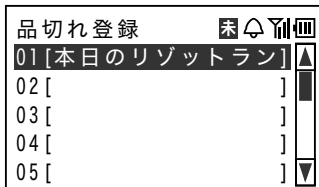







- 4  を押して品切れメニューを送信します。



- 5 送信が完了するとサポートツールメニューに戻ります。
品切れ商品の送信が完了しました。

表示例



- ポイント**
- 品切れ商品はメニューキーから入力するほか、商品一覧から選択することもできます。商品が登録されていないアイテム行にカーソルを移動して  (決定) キーを押します。表示された商品一覧から、 (上カーソル) キー、または  (下カーソル) キーで品切れ登録する商品を選択して  (決定) キーを押します。
 - 他の端末で登録された品切れ商品は、新規・追加の注文送信または訂正送信の直後に自動受信します。(お買い上げの状態は自動受信設定です。)
 - 品切れ登録した商品は登録解除されるまで売切れとなり、注文するとエラーになります。(E024 品切れです)
 - 操作4で  を押すとコントローラーへの送信を中止しますが、登録の内容は端末内で有効です。(他の端末では無効です。)




メニューの更新

閉店後にメニューの更新があると、開店後すぐにメニューの更新を確認します。(品切れ商品の更新は自動的に反映されません。)

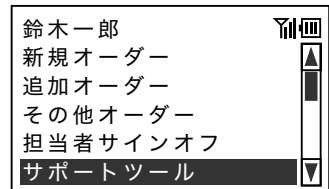
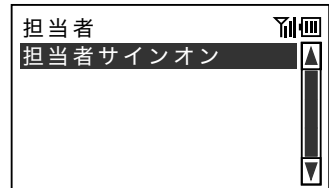
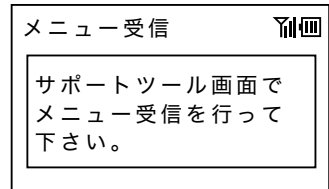
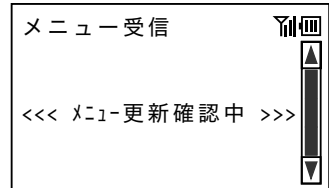
操作例

本日からのメニュー改定によるメニュー変更が昨日閉店後にあったため、変更情報を自動確認後、手動でメニューを更新する

手順

- 1 上ボタンを開くと自動でメニュー更新を確認します。
- 2 メニューの変更があると、新しいメニューを受信するよう警告が表示されます。
- 3  を押して警告ウインドウを閉じ、サインオンします。
「注文をとる前に」の「担当者を入力する」(46ページ)を参照してください。
- 4 トップメニューを表示して、 (下カーソル)キーを押して「サポートツール」へカーソルを移動し、 (決定)キーを押します。

表示例



ご使用前に

使い方



便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

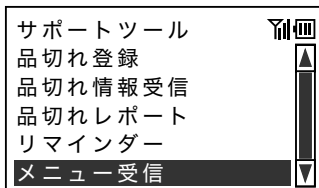
レポート機能

手順

- 5  (下カーソル) キーを押して「メニュー受信」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。

新しいメニュー (PLU ファイル) と更新情報を受信した後、サポートツールメニューに戻ります。

表示例



1. 下記の設定でメニュー変更情報を自動で確認できます。
 - ① 「メニュー更新管理する」
 - ② タイマーに時間を設定している
2. 操作2で変更がないときはサインオン画面に移動します。

レポートについて

本システムでご覧いただけるレポートは以下の2種類です。

1. 品切れ一覧レポート

「その他の機能」の「品切れ商品の申告」(111 ページ) でコントローラーへ登録された商品の一覧を印字します。

2. 使用伝票一覧レポート

使用中の伝票一覧を印字します。お会計の済んだ伝票は印字されません。使用伝票一覧レポートには、点検と精算があります。





点検：開店中に使用中の伝票一覧を確認します。すべての伝票の合計は消去されません。

精算：閉店後に使用中の伝票がないことを確認します。使用中の伝票の合計は消去されます。

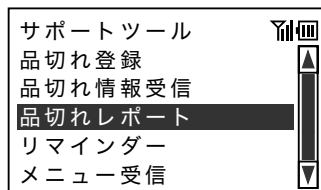
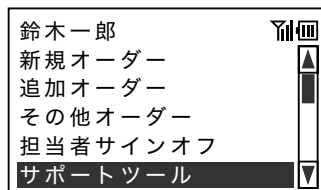
レポート名称	トップメニュー	機能名称	機能詳細
品切れ一覧	サポートツール	品切れレポート	-
使用伝票一覧点検	マネージャー	オープンチェックレポート	オープンチェック点検
使用伝票一覧精算	マネージャー	オープンチェックレポート	オープンチェック精算

品切れ一覧を印字する

手順

- 1 トップメニューを表示して、 (下カーソル) キーを押して「サポートツール」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。
- 2  (下カーソル) キーを押して「品切れレポート」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。

表示例

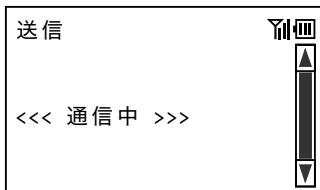


レポート機能

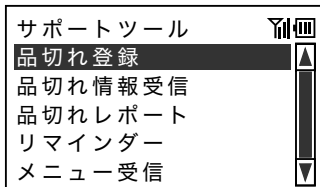
手順

3 通信中が表示されます。

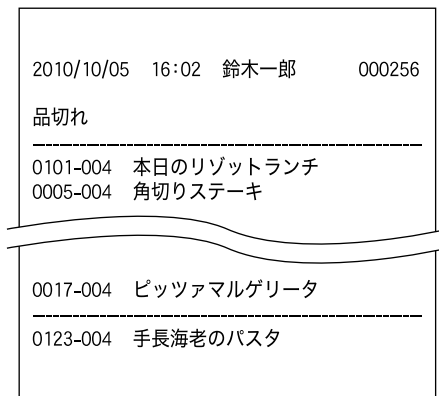
表示例



4 送信が完了するとサポートツールメニューに戻ります。





印字例




使用伝票一覧点検を印字する


手順

- 1 トップメニューを表示して、 (下カーソル) キーを押して「マネージャー」へカーソルを移動し、 (決定) キーを押します。

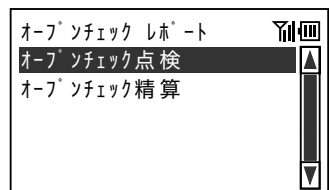
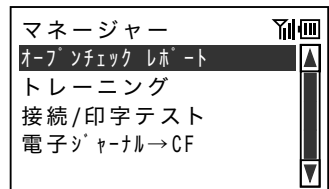
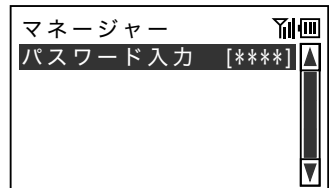
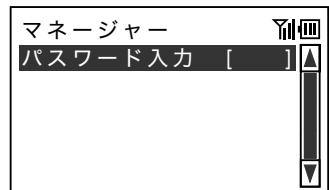
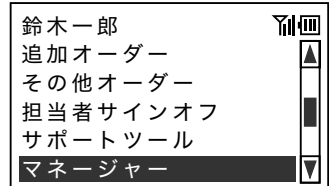
パスワードのウィンドウが表示されます。

- 2 パスワード (4桁) を入力します。

- 3 カーソル位置が「オープンチェックレポート」にあることを確認し、 (決定) キーを押します。

- 4 カーソル位置が「オープンチェック点検」にあることを確認し、 (決定) キーを押します。

表示例



ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

レポート機能

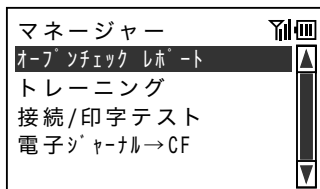
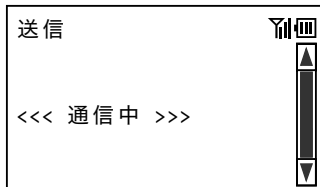
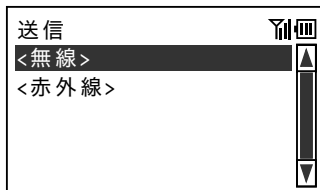
手順

- 5 カーソル位置が「無線」にあることを確認し、
Ⓜ (決定) キーを押します。

通信中が表示されます。

- 6 送信が完了するとマネージャーメニューに戻ります。

表示例



印字例

2010/10/05	16:08	鈴木一郎	000258
オープンチェック			

2010/10/05	15:32	吉田二郎	000248
伝票No. :	17	テーブル	18
人数	2	合計	3,900

2010/10/05	15:40	葛城零子	000253
伝票No. :	22	テーブル	8
人数	10	合計	15,300

件数	6	合計	34,850

使用伝票一覧精算を印字する

手順

- 1 トップメニューを表示して、**▼**（下カーソル）キーを押して「マネージャー」へカーソルを移動し、**Ⓜ**（決定）キーを押します。

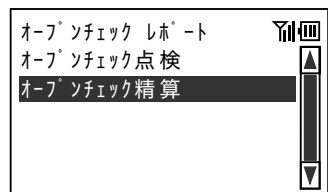
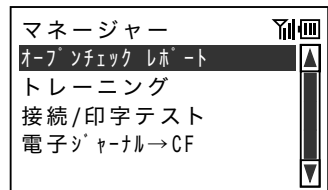
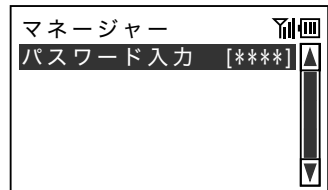
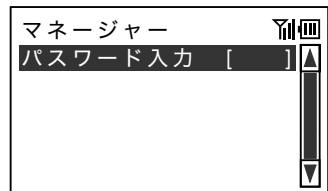
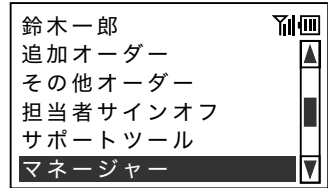
パスワードのウィンドウが表示されます。

- 2 パスワード（4桁）を入力します。

- 3 カーソル位置が「オープンチェックレポート」にあることを確認し、**Ⓜ**（決定）キーを押します。

- 4 **▼**（下カーソル）キーを押して「オープンチェック精算」へカーソルを移動し、**Ⓜ**（決定）キーを押します。

表示例



ご使用前に

使い方


便利な使い方

設定の仕方


こんなときは

レポート機能

手順

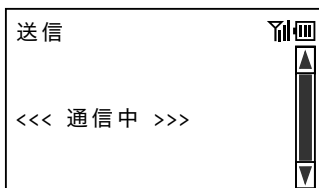
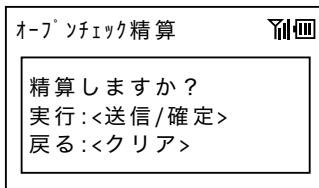
- 5 精算操作にまちがないことを確認して  を押します。

送信画面に移動します。

- 6 カーソル位置が「無線」にあることを確認し、
（決定）キーを押します。

通信中が表示されます。

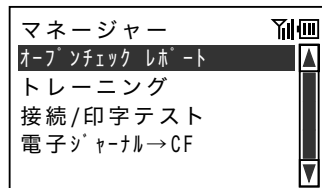
表示例



手順

- 7 送信が完了するとマネージャーメニューに戻ります。

表示例



印字例

2010/10/05	16:08	鈴木一郎	000258
オープンチェック			7

2010/10/05	15:32	吉田二郎	000248
伝票No. : 17		テーブル	18
人数2		合計	3,900

2010/10/05	15:40	葛城零子	000253
伝票No. : 22		テーブル	8
人数10		合計	15,300

件数6		合計	34,850

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

商品の設定

設定変更をするための準備

商品（PLU）の設定を変更します。



操作例

「カルビ定食」の詳細設定を変更する

商品	PLUキー
カルビ定食	PLU123

手順

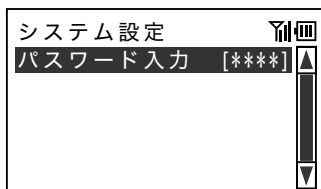
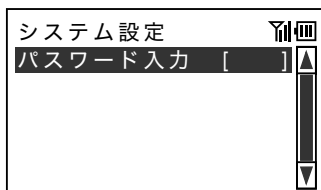
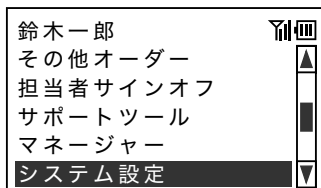
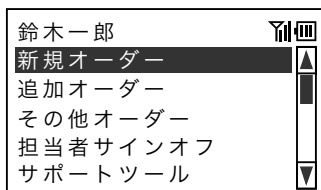
1 上ボタンを開きます。

2 （下カーソル）キーを押して「システム設定」へカーソルを移動し、（決定）キーを押します。

パスワードのウインドウが表示されます。

3 パスワード（4桁）を入力します。

表示例



手順

4 カーソル位置が「メニュー」にあることを確認し、**Ⓜ**（決定）キーを押します。

5 PLU（商品）の一覧が表示されます。

6 「カルビ定食」キーを押します。

カルビ定食

「カルビ定食」の設定一覧が表示され、設定を変更する準備ができました。

表示例

システム設定	▲
メニュー (PLU)	▲
ブックレット	▲
時計	▲
画面	▲
リマインダー	▼

メニュー (PLU)	▲
0001 コーヒー	▲
0002 レモンティー	▲
0003 コーラ	▲
0004 ミルクティー	▲
0005 クラブハウスサン	▼

メニュー (PLU)	▲	
名称	0123	▲
[カルビ定食]		▲
単価	[850]	▲
部門	[3]	▲
属性	メイン	▼

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは



ポイント

手順6の目的の商品を選択するとき、以下の2通りの方法で選択することもできます。

1. **▲** (上カーソル)、または **▼** (下カーソル) キーを押してカーソルを目的のPLUまで移動し、**Ⓜ** (決定) キーを押します。ただしスクロールできる最大行数は、150行です。それ以上の番号のPLUは、上記手順6と同様にメニューキーを直接押して選択してください。

2. PLUNo. がわかっているときは、PLUNo. をキーボードで入力して **PLUNo.** キーを押します。 (**PLUNo.** キーはあらかじめメニューキーを作成しておく必要があります。)

商品の設定

名称の変更

商品名称を変更します。

操作例

「カルビ定食」を「カルビ焼肉定食」に変更する

変更前	変更後	PLU キー
カルビ定食	カルビ焼肉定食	PLU123

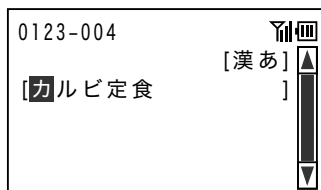
手順

「設定変更をするための準備」に続けて操作します。

- 1 カーソル位置が「カルビ定食」にあることを確認し、**Ⓜ**（決定）キーを押します。

以降は「文字入力について」の「PLUに商品名を入力する」（136ページ）を参照してください。

表示例



単価の変更

商品単価を変更します。


操作例

「カルビ焼肉定食」の単価を「850円」から「820円」に変更する

商品	単価	PLUキー	備考
カルビ焼肉定食	850円	PLU123	変更前
	820円		変更後



手順


「名称の変更」に続けて操作します。

- 1  (下カーソル) キーを押して「単価」へカーソルを移動します。





- 2 新しい単価を入力します。





  

- 3 続けて設定を変更する場合は、 (上カーソル)、または  (下カーソル) キーを押してカーソルを目的の項目へ移動します。

 キーを押すと、メニュー (PLU) 一覧画面 (123 ページの「設定変更をするための準備」手順 6) に戻ります。

表示例

メニュー (PLU)		
名称	0123	
[特上カルビ焼肉定食]		
単価	[850]	
部門	[3]	
属性	メイン	

メニュー (PLU)		
名称	0123	
[特上カルビ焼肉定食]		
単価	[820]	
部門	[3]	
属性	メイン	

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

商品の設定

部門の変更

リンクする部門番号を変更します。


操作例

「カルビ焼肉定食」の部門番号を「3（定食）」から「5（ランチ）」に変更する





商品	リンク部門番号	PLU キー	備考
カルビ焼肉定食	3（定食）	PLU123	変更前
	5（ランチ）		変更後

手順

「単価の変更」に続けて操作します。





- 1 （下カーソル）キーを押して「部門」へカーソルを移動します。



表示例


メニュー (PLU)		
名称	0123	
[特上カルビ焼肉定食]		
単価	[820]	
部門	[3]	
属性	メイン	

- 2 新しい部門を入力します。



メニュー (PLU)		
名称	0123	
[特上カルビ焼肉定食]		
単価	[820]	
部門	[5]	
属性	メイン	

- 3 続けて設定を変更する場合は、（上カーソル）、または （下カーソル）キーを押してカーソルを目的の項目へ移動します。

 キーを押すと、メニュー (PLU) 一覧画面 (123 ページの「設定変更をするための準備」手順 6) に戻ります。



設定解除で部門リンクを解除することができます。

属性の変更

PLU の属性を変更します。

操作例

「カルビ焼肉定食」の属性を「メイン」から「メイン（加算禁止）」に変更する

商品	リンク部門	PLU キー	備考
カルビ焼肉定食	メイン	PLU123	変更前
	メイン（加算禁止）		変更後

手順

「部門の変更」に続けて操作します。

1 (下カーソル) キーを押して「属性」へカーソルを移動します。

2 カーソル位置が「メイン」にあることを確認して (決定) キーを押すと「メイン（加算禁止）」に切り替わります。

3 続けて設定を変更する場合は、 (上カーソル)、または (下カーソル) キーを押してカーソルを目的の項目へ移動します。

キーを押すと、メニュー (PLU) 一覧画面 (123 ページの「設定変更をするための準備」手順 6) に戻ります。

表示例

メニュー (PLU)		Y	四
名称	0123	▲	▼
[特上カルビ焼肉定食]		■	
単価	[820]		
部門	[5]		
属性	メイン		▼

メニュー (PLU)		Y	四
名称	0123	▲	▼
[特上カルビ焼肉定食]		■	
単価	[820]		
部門	[5]		
属性	(加算禁止)メイン		▼

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

商品の設定



1. (決定) キーを押すたび「属性」は切り替わります。
2. PLU の属性は以下の5種類があります。
 - ①メイン
メインアイテムとして登録するときに設定します。複数名の同じオーダー（ご注文）をまとめて登録します。
 - ②メイン（加算禁止）
メインアイテムとして登録するときに設定します。1名ずつオーダー（ご注文）に対応します。
 - ③有料修飾
大盛や別売りのたまごなど有料のトッピングとして登録するときに設定します。（84 ページを参照してください。）
 - ④（長）無料修飾
焼き方などの調理指示、ドレッシングなどの無料のトッピングとして登録するときに設定します。「単価 0 円で登録する」の設定と同じ登録です。
 - ⑤（短）無料修飾
提供時期（「先」「後」）や麺の太さ（「細」「太」）などの指示をするときに設定します。（86 ページを参照してください。）

単価 0 円で登録する

フリードリンクなど商品を 0 円で登録する場合に設定します。


操作例


ウェルカムドリンクの「ビール（無料）」を単価 0 円で登録する



商品	単価 0 円	PLU キー
ビール（無料）	登録する	PLU321


手順

「設定変更をするための準備」の手順 7 (123 ページ) で「ビール（無料）」キーを押します。






1  (下カーソル) キーを押して「単価 0 円で登録しない」へカーソルを移動します。






2 カーソル位置が「単価 0 円で登録しない」にあることを確認して  (決定) キーを押すと「単価 0 円で登録する」に切り替わります。

3 続けて設定を変更する場合は、 (上カーソル)、または  (下カーソル) キーを押してカーソルを目的の項目へ移動します。


 キーを押すと、メニュー (PLU) 一覧画面 (123 ページの「設定変更をするための準備」手順 6) に戻ります。

表示例

メニュー (PLU)	
[生ビール (無料)]	
単価 [0]	
部門 [12]	
属性	メイン
単価 0 円で登録しない	

メニュー (PLU)	
[生ビール (無料)]	
単価 [0]	
部門 [12]	
属性	メイン
単価 0 円で登録する	



 (決定) キーを押すたび「単価 0 円で登録しない」「単価 0 円で登録する」は切り替わります。

商品の設定

単価入力を許可する

時間帯、食材の仕入れ状況で単価が変わる商品を、登録ごとに単価を入力する場合に設定します。

操作例

「季節の特選定食」を単価入力の登録をする

商品	単価入力	PLU キー
季節の特選定食	許す	PLU142

手順

「設定変更をするための準備」の手順7（123 ページ）で「季節の特選定食」キーを押します。

1 （下カーソル）キーを押して「単価入力を許さない」へカーソルを移動します。

表示例

メニュー (PLU)		Y142
単価	[0]	▲
部門	[5]	
属性	メイン	■
単価 0 円で登録しない		
単価入力を許さない		▼

2 カーソル位置が「単価入力を許さない」にあることを確認して （決定）キーを押すと「単価入力を許す」に切り替わります。

メニュー (PLU)		Y142
単価	[0]	▲
部門	[5]	
属性	メイン	■
単価 0 円で登録しない		
単価入力を許す		▼

3 続けて設定を変更する場合は、（上カーソル）、または （下カーソル）キーを押してカーソルを目的の項目へ移動します。

キーを押すと、メニュー (PLU) 一覧画面（123 ページの「設定変更をするための準備」手順 6）に戻ります。



（決定）キーを押すたび「単価入力を許さない」「単価入力を許す」は切り替わります。

キッチンへのメッセージ

塩分控えめ、ネギ抜きなどキッチンに対するメッセージを伝えられるよう、PLUをメッセージPLUに設定できます。

操作例

「さび抜き」をメッセージPLUに設定する

メッセージ	メッセージとして	PLUキー
さび抜き	使う	PLU401


手順

「設定変更をするための準備」の手順7（123ページ）で「さび抜き」キーを押します。

1 （下カーソル）キーを押して「メッセージとして使わない」へカーソルを移動します。

2 カーソル位置が「メッセージとして使わない」にあることを確認して （決定）キーを押すと「メッセージとして使う」に切り替わります。

3 続けて設定を変更する場合は、（上カーソル）、または （下カーソル）キーを押してカーソルを目的の項目へ移動します。

 キーを押すと、メニュー（PLU）一覧画面（123ページの「設定変更をするための準備」手順6）に戻ります。



1. （決定）キーを押すたび「メッセージとして使わない」「メッセージとして使う」は切り替わります。

2. 「単価0円で登録する」を設定したときと同じ登録がされます。

表示例

メニュー (PLU)	
部門	[50]
属性	(長) 無料修飾
単価 0 円で登録しない	
単価入力を許さない	
メッセージとして使わない	

メニュー (PLU)	
部門	[50]
属性	(長) 無料修飾
単価 0 円で登録しない	
単価入力を許さない	
メッセージとして使う	

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方



こんなときは

文字の入力について

1 文字ずつ入力して必要に応じて漢字変換する

一文字ずつ手入力し、必要に応じて漢字変換して設定する方法を説明します。

文字の入力方法について

「かなめくり方式」という携帯電話に似た文字入力方法です。文字の種類（ひらがな・カタカナ・英文字・数字）などを切り替え、テンキーによって五十音などに基づいた文字を入力できます。また、ひらがなで入力したものは、続けて （上カーソル）キーや （変換）キーを押し、単漢字または単語ごとのかな漢字変換します。



注意：内蔵するかな漢字変換辞書の登録語数の制限により、お客様の希望する漢字へ変換できない場合があります。そのときは、入力したい漢字の読み（音読み・訓読み）を変えて入力し、変換してください。


半角文字・全角文字・倍文字・縦倍文字について

文字の大きさは 4 種類あります。


半角文字	登録の個数や金額の文字
全角文字	漢字、半角文字の倍の横幅
倍文字	半角文字の横倍文字は、「_A」のように半角文字の前に「_」（アンダーバー）が表示されます。 全角文字の横倍文字は、「_A_」のように全角文字の前後に「_」（アンダーバー）が表示されます。 横倍文字は端末から設定できません。

文字の入力について

 または 

入力した文字列を漢字変換します。
変換候補表示中に押すと次候補を表示します。
前候補を表示する場合には  を押します。



入力した文字列を単漢字変換します。
変換候補表示中に押すと次候補を表示します。
前候補を表示する場合には  を押します。



入力中のカーソルを一文字左に動かします。





入力中のカーソルを一文字右に動かします。



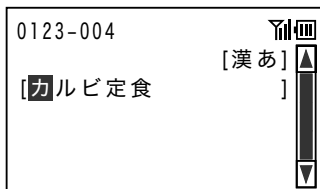
入力した文字や確定した漢字 1 文字を削除します。

- ・カーソル位置より右側に文字がある場合は、押すたびに右側の文字を 1 文字ずつ削除します。
- ・カーソル位置より右側に文字がない場合は、押すたびに左側の文字を 1 文字ずつ削除します。

 または 

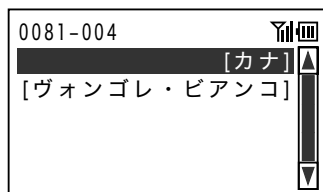
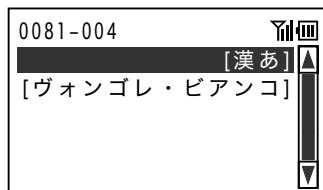
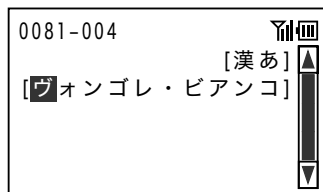
文字列の変換が確定したとき、または入力した文字列を無変換にするときに押します。

文字入力時の表示



文字入力モードの変更

- 1 「設定変更をするための準備」(123 ページ)の手順7で「ヴォンゴレ・ピアンコ」キーを押します。カーソル位置が「ヴォンゴレ・ピアンコ」(商品名)にあることを確認し、**Ⓜ** (決定) キーを押します。
- 2 **Ⓜ** (上カーソル) キーを押して、[漢あ] (文字入力モード表示) にカーソルを移動します。
- 3 **Ⓜ** (決定) キーを押すたび、文字入力モードが変わります。使用する入力モードが表示されたらストップします。



文字入力モードは、下記の順で切り替わります。

漢字ひらがな入力モード (表示: 漢あ)



全角カタカナ入力モード (表示: カナ)



半角カタカナ入力モード (表示: カタカナ)



全角英字入力モード (表示: Aa)



半角英字入力モード (表示: ABab)



全角数字入力モード (表示: 12)



半角数字入力モード (表示: 1234)



漢字ひらがな入力モードに戻る

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

文字の入力について

PLU に商品名を入力する


操作例

「カルビ定食」を「カルビ焼肉定食」に変更する

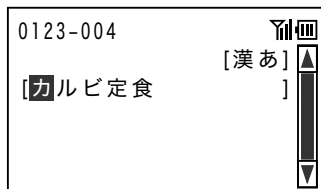
変更前	変更後	PLU キー
カルビ定食	カルビ焼肉定食	PLU123

手順

「設定変更をするための準備」(122 ページ) に続けて操作します。






1 カーソル位置が「カルビ定食」にあることを確認し、 (決定) キーを押します。

表示例






2 以下の操作をします。

漢字ひらがなモード (漢あ) を確認します。

「と」が表示されます。







「く」が表示されます。




「し」が表示されます。



「」が表示されます。

「よ」が表示されます。

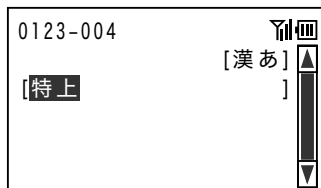
  

「う」が表示されます。

・ 変換候補が表示されます。




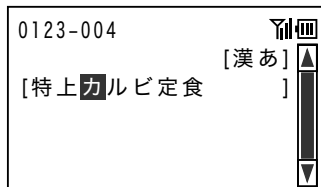
(「特上」が表示されるまで繰り返します。)




・ 候補を確定します。



もう一度  キーを押すと、メニュー (PLU) 一覧画面 (123 ページ「設定変更をするための準備」手順6) に戻ります。



手順

3  を押してメニュー詳細設定画面に戻ります。

表示例


操作例

「ヴォンゴレ・ピアノコ」を「ヴォンゴレ・ロツソ」に変更する

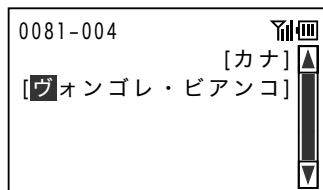
変更前	変更後	PLU キー
ヴォンゴレ・ピアノコ	ヴォンゴレ・ロツソ	PLU081

手順


「文字入力モードの変更」(135 ページ)に続けて操作します。

1  (下カーソル) キーを押して、カーソルを商品名に移動します。


表示例



2 以下の操作をします。

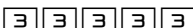
全角カナモード (カナ) へ変更し、 を押して変更する文字の場所へカーソルを移動します。

・「ピアノコ」の「ピ」へカーソルを移動する。

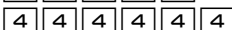
・ を押して「ピアノコ」を消去する。



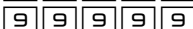
・「ロツソ」を追加します。



「口」が表示されます。

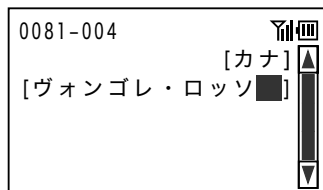



「ツ」が表示されます。



「ソ」が表示されます。

・候補を確定します。



3  を押してメニュー詳細設定画面に戻ります。

故障かなと思ったら

こんなときは

端末の動きがおかしいときは、はじめにご使用の電池がアルカリ乾電池または当社推奨の充電電池かご確認ください。次にお困りの内容が下記のどれに当てはまるかを選び、該当する項目の処置をしてください。どうしても解決しないときは、裏表紙の「お問合せ窓口」にご連絡ください。

端末編

こんなとき	お確かめください	参照ページ
表示が点灯しない	電池が正しくセットされているか、電池が消耗していないか電池残量をご確認ください。必要に応じて新しい電池と交換してください。	31
充電電池の電池寿命が短い	・電池の設定が「アルカリ乾電池」になっていませんか？正しく設定されているかご確認ください。 ・フル充電した充電電池をご使用ください。	34
急に画面が消える	・待機状態へ移行する時間が短くありませんか？「待機状態へ移行」する時間を長く設定してください。 ・電池が消耗しています。新しい電池と交換してください。	31
画面が見にくい	・バックライトが「OFF」になっていませんか？バックライトを「標準」または「明るい」に設定してください。お買い上げの状態は「暗い」の設定です。 ・コントラストが「低い」になっていませんか？コントラストの設定を調整してください。	52
商品が正しく登録できない	ブックレットは正しく取り付けられていますか？ガイドンスを確認して正しく取り付けてください。	29
注文とできあがった商品がちがう	メニューの不整合が発生しています。至急メニューを更新してください。	113
無線送信がエラーする	・電波状況の悪い場所から送信している可能性があります。場所を変えて送信してください。 ・コントローラーから離れすぎではありませんか？コントローラーの近くで送信してください。 ・電池残量が不足していませんか？電池残量アイコンを確認して、必要に応じて新しい電池と交換してください。 ・コントローラーの電源はオンになっていますか？	96 21 37
赤外線送信がエラーする	・赤外線通信ポートが汚れていませんか？ポートの窓を清掃してください。 ・電池残量が不足していませんか？電池残量アイコンをご確認ください。必要に応じて新しい電池と交換してください。 ・コントローラーの電源はオンになっていますか？	18 21 37
インジケーター 2（緑色）がゆっくりと点滅している	電池が消耗しています。新しい電池と交換してください。	19
インジケーター 1（赤色）が点灯している	無線または赤外線通信でエラーが発生しました。再送操作をしてください。	19 96
インジケーター 1（赤色）がゆっくりと点滅している	端末に未送信の注文が保留されています。再送操作をしてください。	19 98
圏外が表示されている	前回のコントローラーへの送信状態が、圏外であったことを示しています。場所を変えて送信してください。	21 98

コントローラー編

こんなとき	ここをお確かめください	参照ページ
表示が点灯しない	<ul style="list-style-type: none">・電源はオンになっていますか？・電源プラグがしっかりとコンセントに差込まれていますか？差込み直しても症状が改善しないときは、コンセントに電気が来ているか別の電気機器を接続してご確認ください。	37
設定と異なるプリンターからレシートが出力される	<ul style="list-style-type: none">・通信ケーブルが正しく接続されていますか？・キッチンレシートの出力先設定は正しいですか？・電源はオンになっていますか？	22 37
赤外線送信がエラーになる	<ul style="list-style-type: none">・赤外線通信ポートが汚れていませんか？ポートの窓を清掃してください。・電源はオンになっていますか？	18 37

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

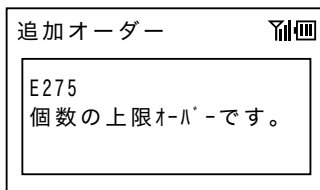
故障かなと思ったら

表示窓に E やメッセージが表示されたときは（端末編）





端末がエラーすると、E の文字と 3 桁のエラーコードか、エラーの原因や解決方法を示したガイダンス（案内表示）を表示してお知らせします。

表示例

端末のエラー表示



このようなメッセージ表示がされたときは、下記の該当する項目の処置をしてください。どうしても解決しないときは、裏表紙の「お問合せ窓口」にご連絡ください。

エラーコード	エラーメッセージ	ここをお確かめください	参照ページ
—	誤操作です。	操作ミスです。本書をお読みいただき正しい操作をお願いします。	—
E024	品切れです。	登録した商品は品切れ登録されています。別の商品で注文をとってください。	111
E037	桁制限を越えています。	単価入力の際数がまちがっています。正しい単価を入力してください。	83
E051	テーブル／伝票は既に使用中です。	新規またはテーブルの変更で指定したテーブル番号は既に使用されています。番号を確認してもう一度入力してください。	60
E053	伝票が見つかりません。	入力したテーブル番号または伝票番号がまちがっていないか確認して、もう一度入力してください。	60
E270	番号が見つかりません。	入力した PLU コードがまちがっています。正しいコードを入力してください。	74
E271	単価が設定されていません。	商品の単価が設定されていません。単価を設定してから登録してください。	125
E272	単価を入れて下さい。	単価を入力する商品を登録しているときに、単価を入力せずに（決定）キーを押しています。単価を入力してください。	83
E274	個数加算はできません。	加算登録ができない設定の商品を個数入力しています。この商品は 1 つずつ入力してください。	127、128
E275	個数オーバーです。	① 1 つの商品を 99 個を超えて登録しています。一度登録を終了し、残数を追加オーダーで入力してください。 ② 1 つの商品に対して有料／無料トッピングを 8 個以上入力しています。トッピングの登録は最大 8 個までです。	84
E276	修飾対象の指定が間違っています。	メインの商品を登録せずに有料／無料トッピングを登録しています。初めにメインの商品を登録してください。	84
E277	 卸で注文を確認して下さい。	新規オーダー、追加オーダーの登録前に  を押していません。  を押してから  を押してください。	65

E286	未送信オーダーの再送を行なってから、操作して下さい。	端末内に未送信の注文が保留されています。再送信操作をおこなってください。	98
E290	コントローラー、またはプリンターとの通信エラーが発生しました。	コントローラーの近くに移動して、再送信をしてください。再送信しても解決しない場合は、コントローラーの表示窓にエラーが表示されていないかを確認します。エラーが表示されている場合は、141 ページのコントローラー編の一覧にしたがいエラーの原因を取り除いてください。	96
E291	伝票用メモリーが一杯です。未送信データを送信して下さい。	端末に未送信の注文が保留されています。未送信データ再送操作をしてください。	98
E292	明細メモリーが一杯です。未送信データを送信して下さい。	端末に未送信の注文が保留されています。未送信データ再送操作をしてください。	111
E293	明細メモリーが一杯です。送信して下さい。	登録メモリーがいっぱいになりました。直ちに注文を送信してください。	66
E294	新規・追加やテーブル番号を間違いがないか確認して下さい。	新規オーダー開始時に入力したテーブル番号と同じ番号の未送信データがあります。テーブル番号を確認して正しく入力してください。	60

表示窓に Err が表示されたときは（コントローラー編）

コントローラーのエラーは、表示でお知らせするエラーと印字でお知らせするエラーがあります。どちらもエラーの発生をブザーでお知らせします。

表示例

コントローラーのエラー表示

Err ↔ **200**

このようなメッセージ表示がされたときは、下記の該当する項目の処置をしてください。どうしても解決しないときは、裏表紙の「お問合せ窓口」にご連絡ください。

表示でお知らせするエラー		
エラーコード	ブザー	ここをお確かめください
Err 060	断続	プリンターがオフライン、またはプリンターカバーが開いたままです。プリンターの <ONLINE> ボタンを押してオンラインにするか、カバーを閉めてください。
Err 061	断続	プリンターの電源がオフになっている、停電している、または通信ケーブルが抜けている可能性があるため、印字できません。プリンターの電源を確認し、通信ケーブルがしっかりと固定されていることを確認して送信した注文を確認してください。バックアッププリンターが設定されている場合は、このエラーは表示せず自動的にバックアッププリンターから印字します。
Err 062	断続	ロールペーパー（プリンター用紙）が入っていません。新しいロールペーパーと交換して、送信した注文を確認してください。バックアッププリンターが設定されている場合は、このエラーは表示せず自動的にバックアッププリンターから印字します。
Err 064	断続	印字用メモリーがいっぱいのため印字できません。送信した注文を確認してください。

故障かなと思ったら

Err 110	断続	マスターのコントローラーと通信できません。(バックアップマスターで報知) コントローラーの電源がオフになっている、停電している、あるいは通信ケーブルが抜けている可能性があります。コントローラーの電源を確認し、通信ケーブルがしっかりと固定されていることを確認してください。マスターのコントローラーが不具合の場合は、バックアップマスターへ切り替えてください。
Err 200	ワンショット	CF カードまたは RAC が装着されていません。前部カバー内の CF カードまたは RAC スロットを確認して、CF カードまたは RAC を装着してください。
Err 201	ワンショット	CF カードまたは RAC が正しくフォーマットされていない、あるいは保存データがコントローラーでは取り扱えないタイプのデータです。CF カードまたは RAC 内に正しいデータが保存されているか確認してください。症状が改善されない場合は、CF カードまたは RAC を交換してください。
Err 202	ワンショット	CF カードまたは RAC 内に指定のファイルが見つかりません。CF カードまたは RAC 内に正しいデータが保存されているか確認して、再度操作してください。
Err 203	ワンショット	CF カードまたは RAC の残量が足りません。十分な容量のある CF カードまたは RAC をお使いいただくか、カード内のデータを整理してから再度操作してください。

印字でお知らせするエラー		
エラーの内容	ブザー	ここをお確かめください
伝票用メモリーが一杯になった為、記憶出来ませんでした。まだ締めしていない伝票を締めるか、不要な伝票を取り消してから、再送信して下さい。	断続	オープンチェックレポートで登録中の伝票の状態を確認して、締められる伝票や不要な伝票を処理してメモリー容量を増やしてから再送信してください。(E049/E056)
一取引あたりの明細メモリーが一杯になった為、記憶出来ませんでした。テーブル番号を変更して再送信すれば、別の取引として記憶できます。	断続	追加注文の内容が1テーブルに割り当てられているメモリー容量を超えているため、注文が受け付けられませんでした。追加注文分は、新しいテーブル番号を割り当てて登録してください。(E050)
新規・追加の指定を間違ったか、伝票番号かテーブル番号を間違った可能性があります。ハンデーターミナルで修正する場合は、伝票番号を指定して呼び出し下さい。修正後にテーブルシートやキッチンオーダーが再度発行されます。ご注意下さい。	断続	入力したテーブル番号や伝票番号がまちがっている可能性があります。正しい番号を入力してください。(E051/E053)
ハンデーターミナルとコントローラボックスのメニュー (PLU) が、食い違っている可能性があります。注文された商品と印字が合っているか確認して下さい。食い違いを解消するには、各ハンデーターミナルでサポートツール:メニュー受信を指定して、コントローラボックスから受信して下さい。	断続	端末内のメニューとコントローラー内のメニューに不整合があるため、注文を受けた商品とオーダーシートやキッチンシートに印字された商品がちがう可能性があります。注文内容を確認してください。(E119)

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

仕様

端末編

型式	QF-R10 ハンディターミナル
表示部	・ 80×144 ドットフルドットマトリックス液晶表示 商品名 18 文字+個数 2 桁×5 行+ヘッダー行 1 行 (アイコン表示含む) その他モードや入力状況に合わせて表示可能な文字数は変化します。 ・ LED バックライト (白色) ・ 輝度調整あり (ソフト設定による) ・ コントラスト比調整あり (ソフト設定による) ・ インジケーターによるステータス表示 赤: 通信エラーまたは未送信注文あり 緑: 通信中または電池残量警告
時計・日付機能	月差±45 秒 (通電状態 25°Cにおいて) 2099 年までフルオートカレンダー
メモリ保護	コイン型リチウム電池
電源・消費電力	DC 6V 0.08A
使用可能電池	アルカリ単 4 乾電池、単 4 形充電電池 (当社推奨品)
電池寿命	アルカリ単 4 形乾電池 4 本 LR03 (AM4) 約 30 日 (下記運用想定による) 単 4 形充電電池 (当社推奨品) 約 15 日 (下記運用想定による) < 運用想定 > 接客時間: 1 分 接客頻度: 12 組/時間 回転時間: 8 時間/日 接客時以外は、上フタを閉じた状態であること バックライトは「標準」設定 新品のアルカリ乾電池またはフル充電にした新品の充電電池 (当社推奨品) 使用温度 25°C
無線通信	400MHz 帯特定小電力無線 通信距離: 180m (屋外見通し距離。ただし使用環境・伝送速度により変化します。)
赤外線通信	インターフェース: 独自プロトコル
防水防塵性能	JIS 防沫形準拠
パイプレーター機能	ソフトウェアの設定により使用可
周囲温度・湿度	0°C~40°C 10%~90% RH
外形寸法	縦 150mm 横 80mm 厚さ 25mm (突起部を除く)
質量	約 250g (乾電池含む)
付属品	取り扱いの手引き 1 部 クイックリファレンス 1 部 ストラップ 1 本 乾電池 (動作確認用) 4 本 バックアップ電池 1 個 保証書 1 部 ※同梱の乾電池は動作確認用です。運用前に新しい電池とお取り替えください。
オプション	ブックレット: QF-12BM

コントローラー編

型式	QF-11CB コントローラーボックス
表示部	3桁LED表示(緑)
最大演算桁数	
時計・日付機能	月差±45秒(通電状態25°Cにおいて)2099年までフルオートカレンダー
メモリ保護	バナジウムリチウム充電式電池使用 記憶保持:約90日 電池寿命:約5年
無線通信	400MHz帯特定小電力無線 通信距離:180m(屋外見通し距離。ただし使用環境や伝送速度により変化します)
赤外線通信	インターフェース:独自プロトコル
インターフェース	100-BASE-TX RS-232C×2ポート CFカードスロット RACスロット
電源・消費電力	AC100V±10V 50/60Hz 0.06A
周囲温度・湿度	0°C~40°C 10%~90%RH
外形寸法	幅215mm 奥行216mm 高さ77mm(アンテナを立てたときの高さ200mm)
質量	約1.2Kg
付属品	取り扱いの手引き 1部 取扱説明書(本書) 1部 保証書 1部 ご愛用者カード 1部
オプション	メモ리카ード:RAC-12 プリンターケーブル25cm:PRL-CB-2B プリンターケーブル1.5m:PRL-CB2 プリンターケーブル7.0m:PRL-CB-2C

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方


こんなときは

用語集

アイテム


個々のメニューや商品を指します。

- 「PLU」も合わせてお読みください。

 78、80、82、84、86 ページを参照してください。


オーダー

お客様から受けた注文のこと。または注文をすること。初めて受ける注文を「新規オーダー」、追加で受ける注文を「追加オーダー」といいます。

 38、60、67 ページを参照してください。


キッチンレシート（調理指示伝票）

キッチン（厨房）に注文内容や指示を知らせるためのレシートです。

 41 ページを参照してください。


ご案内

新規とご来店中のお客様の人数を正確に把握するための機能です。

 102 ページを参照してください。

ご案内レシート（フロア情報伝票）


ご案内機能を使用した際に出力されるレシートです。

 43 ページを参照してください。

サインオフ

シフトの担当者がシフトを終了するために必要な操作です。サインオフをすることで、別の担当者が端末を使用できるようになります。


- 「サインオン」も合わせてお読みください。

 58 ページを参照してください。

サインオン

新しくシフトに入る担当者端末を使用するために必要な操作です。サインオンをすることで、端末を使用できるようになります。


- 「サインオフ」も合わせてお読みください。

 46 ページを参照してください。

品切れ登録

まちがって注文を受けないように売切れた商品を申告します。品切れ商品を登録するとエラーとなり品切れが解除されるまで登録できません。


- 「品切れレポート」も合わせてお読みください。

 111 ページを参照してください。

品切れレポート

品切れ登録された商品を一括してレポートに印字できます。


- 「品切れ登録」も合わせてお読みください。

 115 ページを参照してください。

食券


キッチンレシートの代わりに食券を発行することもできます。お店のオペレーションに合わせてお選びください。

- 「キッチンレシート」も合わせてお読みください。

 41、42 ページを参照してください。


スピンコントロール

片手の操作で個数やテーブル番号の増減を簡単におこなうための機能です。

 71 ページを参照してください。


赤外線

赤外線を使用して端末とコントローラー間で通信します。

 19、23、100 ページを参照してください。


セットメニュー

ランチなどでの前菜またはスープ、メイン、ドリンクなどを一括して登録できる機能です。

 82 ページを参照してください。

操作ガイド


登録途中などで操作方法がわからないとき、キーを押すだけで画面に操作方法を表示します。

 56 ページを参照してください。

属性


商品の性格（メインアイテムやトッピング）のことで、商品ごとに設定することができます。

- 「トッピング」も合わせてお読みください。

 127 ページを参照してください。

提供時期


商品をお出しするタイミング（提供時期）のことで、

 86、88 ページを参照してください。

テーブル番号


テーブルごとに割り振られた番号のことで、注文を受ける際にはテーブル番号または伝票番号の入力が必要です。

- 「伝票番号」も合わせてお読みください。

 60 ページを参照してください。

テーブルシート（お勘定伝票）


お客様から受けた注文が印刷されているシートです。お客様のテーブルまたはカウンターに置きます。

 39、40 ページを参照してください。

伝票番号


テーブルごとに割り振られた番号のことで、注文を受ける際には伝票番号またはテーブル番号の入力が必要です。

- 「テーブル番号」も合わせてお読みください。

 67 ページを参照してください。

登録


注文を受けた商品を端末に入力することです。

 60 ページを参照してください。

トッピング


大きさや焼き方やドレッシングなど有料または無料の付属商品のことで、

- 「属性」も合わせてお読みください。

 84 ページを参照してください。

トレーニング


端末を初めて使用するときに練習する機能です。

 108 ページを参照してください。

バイブレーター

端末を振動させてリマインダーを知らせる機能です。


- 「リマインダー」も合わせてお読みください。

 103 ページを参照してください。

PLU（ピーエルユー）

Price Look Up の略です。メニューシートに設定されている個々の商品（アイテム）のことで、商品分類とはちがいます。PLU 番号で呼び出して登録できません。


- 「部門」も合わせてお読みください。

 61、74、122 ページを参照してください。

部門

お店の商品分類のこと。例えば、前菜／スープ／メイン（温）／ワインなどがあります。


- 「PLU」も合わせてお読みください。

 126 ページを参照してください。

ブルダウンリンク

メインの商品にリンクされている商品群（ブルダウングループ）のことで、メインの商品を登録すると自動的に表示されます。必要に応じて選択します。


- 「ブルダウンリンク」も合わせてお読みください。

 78、82 ページを参照してください。

無線

コントローラーと無線で通信します。

- 「赤外線」も合わせてお読みください。


 23、98 ページを参照してください。

用語集

リスト


商品群(プルダウングループ)をリスト化しておくキーのことです。リストキーを押すとその下にリンクされているプルダウングループが一覧表示されます。

- 「プルダウンリンク」も合わせてお読みください。

 76 ページを参照してください。

リピート


同じ商品を一度に複数個注文された場合に、メニューキーを複数回押して登録することです。

 63 ページを参照してください。

リマインダー

「必ずやること」や「追加注文までの間隔」などをお知らせ(リマインド)する機能です。画面のメッセージとブザー、バイブレーターの組み合わせでお知らせします。

- 「バイブレーター」も合わせてお読みください。

 103 ページを参照してください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

保証・アフターサービスについて

こんなときは

保証書はよくお読みください

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

修理を依頼されるときは

まず、もう一度、138ページの「故障かなと思ったら」にしたがって調べていただき、直らないときには次の処置をしてください。

●保証期間中は…

保証書の規定にしたがってお買い上げの販売店またはカシオサービスセンターが修理をさせていただきます。

保証書をご用意のうえ、お客様相談センターへご連絡ください。

●保証期間が過ぎているときは…

お買い上げの販売店またはお客様相談センターまでご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

アフターサービスのお問合せは

お買い上げの販売店またはお客様相談センターにお問合せください。

カシオ製品のアフターサービス業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします。

お客様相談窓口

●製品の機能、操作などに関するご質問に、お電話でお答えいたします。

●修理の受付、お電話による問診をいたします。
また、必要に応じて修理の手配をいたします。

カシオレジスターお客様相談センター



0570-001166

市内通話料金のみでご使用いただけます。

携帯電話・PHS などの場合は

048-233-7215 をご利用ください。

受付時間：月曜日～土曜日 AM9:00～PM5:30

(日曜・祝日・年末年始などを除く)

カシオサービスセンター

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|----|----|-----|----|----|----|----|-----|----|----|----|-----|----|-----|-----|----|-----|----|-----|-----|----|----|----|-----|
| ●北海道 | 札幌 | 仙台 | 宇都宮 | 水戸 | 高崎 | 千葉 | 東京 | ●関東 | 多摩 | 横浜 | 新潟 | 長野 | 静岡 | 名古屋 | 京都 | 大阪 | ●近畿 | 神岡 | 岡山 | 広島 | 高松 | 福岡 | 熊本 | 鹿児島 |
| ●東北 | 盛岡 | 仙台 | 宇都宮 | 水戸 | 高崎 | 千葉 | 東京 | ●信越 | 新潟 | 長野 | 静岡 | 名古屋 | 京都 | 大阪 | ●四国 | 高松 | 福岡 | 熊本 | 鹿児島 | ●九州 | 高松 | 福岡 | 熊本 | 鹿児島 |

*その他、26カ所の出張所があります。

レジスターの回収再資源化について

カシオ計算機では、2001年4月よりご使用済みとなりましたレジスターの回収・再資源化を有償で行なっております。回収のお申し込み方法など詳しくは下記ホームページをご覧ください。

<http://www.casio.co.jp/csr/env/recycle/pc.html>

店名・住所

販売店（問合せ先）を明記しておきましょう



()

担当者

